大正九年十月二十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊
十一月二十四日

本紙定價 一ヶ月一圓
發行所 新京木屋町四ノ一 新京日日新聞社 電話三二五・三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

飯塚少將の死は 土地商租圓滿解決へ
謝文東匪が使嗾の農民暴動化
昨日滿洲國政府發表

邦人の滿洲國內地居住の增大に伴つて封建制下にある先住滿農と進出しつゝある邦人農民間に軋轢を生じ遂に今春依蘭事件として知られた謝文東匪一派の使嗾による農民暴動の如き尖鋭化せる事態を惹起しこれが鎭撫に赴きたる飯塚少將は匪手に斃れる等の不祥事を發生せしめるに至つたが、その後日滿當局の協力によつて本問題は漸く圓滿解決の曙光を見るに至り、二十三日滿洲國政府は本問題の經過に關し次の如く發表した

第一、農地商租の目的

吉林省東北部地方は滿洲國內に於ても人口稀薄にして未墾の土地多く同地方の農業を開發し經濟的發展を期する事は滿洲國の現狀に鑑み最も喫緊の事に屬す 依つて此際優良なる日本農民を招致して同地方の開發と文化の向上を期する事は延いて日滿共存共榮の實を擧ぐる所以なりとし我政府は進んで農地商租に賛同の意を表せり、本年一月、次項以下に掲記する農地商租方針方法につき我が政府と關東軍との間に於て意見の一致を見るところありたり

第二、農地商租方針

一般方針
イ、農地開拓を主とすること
ロ、日滿兩國人共に收容すること
ハ、現住者は當分其儘とすること

實施方針
イ、未墾地を主とすること
ロ、人口稀薄なる地域を選定すること
ハ、滿洲國に於て定むる商租手續きに從ふこと
ニ、妥當なる地價を支拂ふこと
ホ、農地商租の目的及一般的方針を滿人に諒解せしむる手段を講ずること

等を決定し無理なく商租を實施すべく夫々手配するところあり

第三、商租當事者

商租の當事者は東亞勸業株式會社とす

第四、商租地區

商租地區は吉林省東北部密山、虎林、依蘭、勃利、樺川、寶淸の各縣內に於て選定す

第五、商租實施

本年一月下旬滿洲國官吏、日本哈市領事、拓務省官吏、東亞勸業株式會社等は關東軍の斡旋によりハルビンに於て打合せを遂げ現地實施班を組織して二月初旬より商租に着手せり、斯くて現地班は先づ縣長、保董を會同して農地商租の主旨を說明諒解せしめ縣長保董を通じて更に廣く農民に對し之が主旨を諒得せしむるの手段を講じたるも民衆に對する徹底未だ充分ならざりしものあり遂に豫期せざる事件の勃發を見るの一因となりたるは遺憾とす

第六、謝文東匪の蜂起

當時恰も依蘭方面に在りて夙に反滿抗日の思想を以て附近の群小匪賊紅槍會匪等と連繫し其機を窺ひ在りし謝文東は偶々時を同ふしたる武器領置及農地商租等に藉口し機到れりとなし聯合匪賊を以て所謂土龍山事件を惹起し次いで數回に亘り日本移民團地域を包圍襲擊するに至れり、此間謝文東は恰も武器領置に依る自衛力の剝奪、農地商租に依る土地の沒收等を以て農民驅逐の前兆なるが如く巧に附近の農民に宣傳し或は脅迫し無智の農民を驅つて本禍中に卷き込み自己の暴擧を恰も農民の暴動なるが如く之を糊塗せり 更に揣は松花江下流地方に潛在せる共產黨系滿人も機に乘ずべしとなし無根の宣傳を添加し謝文東匪の蜂起を以て恰も農地商租に反對せる單純なる農民暴動なるかの如く流布せり

然れ共謝文東の蜂起は豫てより某方面の反滿抗日團と連絡を保ち計畫に基きて實施したるものなること漸次明かとなりたるのみならず農民の合流は多くは所謂土龍山事件以後に於て誘惑强迫によりて行はれ該事件が單純なる農民運動に非ざることはその後匪賊より分離歸農するもの續出と之等農民の陳述により立證せらるるに至れり

第七、滿洲國政府特別政治工作及び其後の經過

謝文東匪及び共產黨分子の宣傳は同地方に於ける善良なる農民を惑はし日滿親善を害すること尠からざるもの有るを認め滿洲國に於ても積極的に商租の事務に協力する事に決し四月特別政治工作班を組織し民心の動搖防止に努力せり 即ち農地商租、武器領置、主旨の闡明徹底民意の聽取等を行ひたるの外農耕地の斡旋農耕資金の貸付、災害を受けたる農民の救災等を行ひ事實の眞相漸く明かとなるに及び民心亦漸く沈靜に歸し今日にありては謝文東に對する人心は全く離反し商租漏の地方又は個人にして進んで商租方を願出づるもの移民團の存置方を請願する多數の人民を見るに至り極めて順調なる經過をたどりつゝあり、而して依蘭縣を除く各縣に於ては概ね八月末日を以て商租工作を終了し目下不在地主の所有土地に關する殘務整理に從事しあり

第八、結言

之を要するに今回の農地商租は各方面の連絡協調の方法を講じ至當なる價格と住民の安住とを考慮して行はれたるものなるも民衆に對する徹底未だ十分ならざりしに加へ各種の豫期せざる事象の累積を見之を巧みに謝文東一派に利用せられたる結果小波瀾を生じたるを遺憾とするも大局上之によつて兩國民間により大なる理解と日滿協助の收穫を得たるは將來に於ける日本人移民の入植並に滿洲國農業の向上のため誠に喜ぶ可き結果に到達しつゝあるものと認めらる

蒙政部の昇格
廿二日臨時閣議通過

滿洲國政府では今次の地方行政區劃の改變に伴つて現在の興安總署の改革の必要に迫られ關係當局において改組に關する諸般の準備を進めてゐたが、二十二日の臨時國務院會議の議決を經て十二月一日より實施の運びとなつた、その大綱は左の如くである

治蒙行政の完璧を期するため現在の興安總署を蒙政部に昇格し大臣を置き其の下に總務、民政、勸業の三廳を設く一方各分省の區劃並に職制を改正し分省々長の下に參與官並に各廳を設く 尙本改正實施は參議府會議を終へ御裁可を仰ぎ地方制度改正實施の十二月一日を期し施行し初代大臣には現署長齊王が昇格し、又各分省々公署所在地は北分省ハイラル、東分省ジャラントン、南分省王爺廟、西分省大板上と決定した

シーメンス社長來滿

【滿洲里廿三日發國通】ドイツ、シーメンス會社々長カール、エリック氏夫妻はロンドンよりシベリア經由到着したが、同氏は商用を帶び上海を經て南京方面に交涉に行くと稱し廿三日夕國際列車で入滿した、氏の今回の渡支は目下世界注目の對支武器賣込み交涉のためと睨測され注目を惹いてゐる

海軍交渉と別個に 太平洋ロカルノ協定說
松平サイモン間の話題に上る

【東京國通】海軍々縮豫備交涉の前途暗澹たる現狀に絡み英米兩國側に於て九ヶ國條約更改論がしきりと「放送」されるに至つたあたかもこの時去る十九日並びに二十一日の松平サイモン兩氏の會見に於て政治問題が話題に上つたとの報道は俄然各方面にセンセイションを捲起して居るが各方面の情報を綜合するに松平サイモン兩氏の政治問題會談なるものは太平洋ロカルノ協定といふ如きものに方向が向けられたかの如くである、右に就き日本政府の意向としては日英米三國間の親善を促進し不戰工作を具体化し何等かの形に於いて三國間に平和機構を確立する意向ならば之を考慮するに吝ならずとの態度を持して居る、然しこれを以て九ヶ國條約並びに四ヶ國條約の更新と解すべきものでなく、これとは別個に且つ又海軍豫備會商とも別個に太平洋の平和保障を目的とする新らしき基礎に立つ協定の解決を欲するもの〻「如く」である、然して所謂太平洋ロカルノ協定を我が兵力量決定の代償的條件となすは絕對的反對の意向である

帝國政府の觀測

【東京國通】所謂太平洋ロカルノ協定の實現は今後の問題に殘されてゐるが、右協定が締結されるものとすれば大体次の如きラインに副つて行はれるものと期待される

一、太平洋に重大利害關係を有する日英米三國が一般の平和を確保し且つ太平洋方面に於る自國の權利を尊重する事を約束する
一、各締約國は互に戰爭の手段に訴へず締約國の領土又は締約國の利害關係を有する地域の不可侵を尊重すること
一、新協定は四ヶ國條約とは別個のものであるがその精神をくみ更に之を擴大强化し太平洋方面に於る島嶼、屬地及び島嶼たる領地に限らず日英米三國の本土並に利害關係地域に適用すること
一、協定は相當長期間效力を有するものとす

英國外務省聲明書發表
我政府の主張を說明

【ロンドン廿二日發國通】サイモン外相が十九日英國新聞記者團に對し海軍豫備會談の經過を發表して日本代表部が英國政府に對し米國より優勢な海軍力を要求したとの說は各方面に種々の誤解を惹起して居るので松平代表は二十二日クレーギー參事官と會見協議の結果英國外務省は日本政府の共通最大限主張の趣意を說明した聲明を非公式に發表した、右聲明內容左の如し

日本政府が英帝國に對しては自國の海軍力よりも强大なる海軍力の保有を許容し米國政府に對しては同樣の權利を拒否したとの報道は全然事實無根な事が判明した、日本政府の主張するところは英帝國をも含めた凡ての國家に適用される共通の最大限を設定しやうとするにある

駐米日本大使館發表

【ワシントン廿三日發國通】日本大使館は軍縮方針に就き左のステートメントを公表した

日本政府の軍縮方針は若し現在の海軍力を英、米、日五、五、三で現はすなら將來は任意に削減し軍備による國民の負擔を輕減し戰爭の危險を回避するにあり、即ち公正且つスポーツマンシップの精神を以て各海軍力を低下するにあり決して日本の海軍だけが增大して五、五、四乃至五、五、五とするに非ず、三、三、三乃至二、二、二となし眞に防禦本意、相互不侵攻的海軍の實現を期すのみである

陸軍定期異動

【東京國通】陸軍の十二月定期異動は一兩日中に林陸相參內上奏御裁可の上內命が發せられる筈であるが、其の主なるもの左の如し

東京灣警備司令官 中將 西　義一
朝鮮軍司令官 中將 植田　謙吉
任陸軍大將（各通）
戶山學校長 少將 深澤　友彥
任陸軍中將

小河台行バラス運搬列車

國都建設の心臟部
小河台石山を觀る（上）
金久保生

月光を浴びて吉林國道を默々と步む苦力の面に滿足しきつた疲勞が溢れてゐる、彼等の足は吉林國道を伊通國道に折れて小河台に向つてゐるのだ屈托のなさそうなこの苦力達の姿は南廣場にうずくまつてゐる

苦力達と

何處か違つた明るさを持つてゐる、これは小河台石山の採石苦力で、今宵勞銀を貰つた彼等が西三道街、東三馬路邊りの平康里で人生の享樂を滿喫して、寒天に冴えた月明りに長ぐ影坊子を曳きながら石山に歸る嬉しい姿なのだ、小河台石山といへば秋になると獵銃をかついだキジ打ちの天狗連が逍遙する新京の東南約五里の石山で國都建設に使用する石材の源である、この石山の採石工事が止まれば國都建設工事がピタリと中止されてしまふといふほど大事な石山、いはゞ國都建設の心臟部である、四十萬坪の道路建設工事のバラスと栗石を埋藏するといふ小河台石山は東山と西山に分れてゐて朝の五時から

暮れ方迄

一千の苦力がダイナマイトと鶴嘴で一年中休みなく石山を削つてゐる、昨年五月一日開山してから一年半、今日まで十八萬立方米（三萬坪）の石材を伐り出してゐる、鑛區は既に一キロにわたり、伐り出すそばからフルヒにかけてバラス用石材と栗石に分けては六台の機關車と百十七輛の貨車で小河台、順天廣場間に敷設されてゐる十一キロの輕便鐵道で間斷なく新京まで運ばれてゐる、和順鄕の平地を通つて伊通河鐵橋をモクモクと黑煙りを立てゝ新京に進んでゐる汽車を見た人もあるだらう、それがこの石材運搬列車である、この輕便鐵道は國都建設局が今の都市計畫に着手して間もなく遭遇した道路建設用石材の不足のため小河台石山の伐り出しに眼を着けて大同元年十二月から全線の調査を始め、大同二年三月國組と福昌公司に鐵道建設を依賴してから半年の期日と

五十萬圓

かけて同年八月竣工したもので、この輕便鐵道の完成によつて國都建設計畫は石材難から救はれることが出來たので、同鐵道完成に當つて國組と福昌公司が非常時建設工事に拂つた犧牲的努力は當時建設局および同業者間に多大の賞讃を博したものである

ユ國皇帝暗殺事件
聯盟に提訴

【ジュネーヴ二十二日發國通】ユーゴスラビア政府では二十二日聯盟にアレキサンダー一世の暗殺事件を提訴した

明年度豫算總額 廿三億突破か

【東京國通】明年度歲出豫算の第一次査定案は二十億四千三百萬圓で（既報二十億一千萬圓は誤り）之に第一次第二次復活要求承認額九千八百萬圓並に災害豫算六千五百萬圓を加算する時は十年度豫算二十二億六百萬圓となるが、更に五六百萬圓の增加が見込まれること必至で未曾有の巨大豫算となる譯である、而して公債發行額は七億五千萬圓となる

折衝解決を見た 復活承認額

【東京國通】國防豫算を中心に極度の難關に逢着した十年度豫算編成は岡田首相、床次遞相、町田商相、後藤內相の斡旋に依り廿三日午前三時に至り漸く左の如く解決した

一、再復活承認額五千七百四十萬圓（別に公債利拂額五十萬圓）
陸軍省 二千七百萬圓
海軍省 二千七百萬圓
其他各省 三百四十萬圓
一、財源、公債增發四千萬圓特別會計減債基金の繰入れ遞信省通信特別會計二百四十萬圓、鐵道省特別會計千四百五十萬圓、臺灣總督府特別會計九十六萬圓、合計五千七百九十萬圓（公債利拂額を含む）
尙右の外各省及び大藏省で六百六十萬圓を提出して陸海軍を除く各省の復活財源とすること

軍部豫算

【東京國通】陸海兩軍部豫算の全貌左の如し（單位千圓）

▲海軍
基準豫算 三五五、〇〇〇
第一回査定新規承認額 九三、〇〇〇
第一回復活承認額 一三、〇〇〇
第二回復活承認額 二七、〇〇〇
合計 三三〇、〇〇〇

▲陸軍
第一回査定總額 四二一、〇〇〇
第一次復活承認額 一三、〇〇〇
第二次復活承認額 二七、〇一〇
合計 四九一、〇〇〇

その日く

□飯塚少將の犧牲、土地商租圓滿解決の酬ひ、地下の少將も瞑目

□省制度の大改革に次いで蒙政部の獨立、靑年滿洲國は啓けゆく

□北平故宮の寶物またまた散逸 學良程あくどくないらしいが

□赤い夢破れて一靑年歸る、喉もと過ぎて熱さを忘れぬやう

□火事季節來、苦力燒死、各戶注意が第一

■■女八人感激時代■■ 最後の切札八枚（合作）
（鐵上映上演禁載）

柳　咲子……峯　吟子
大林梅子……若水絹子
澤　蘭子……夏川靜江
木下双葉……飯田蝶子
（挿畫 大附徐丈雄）

14　戀愛遊戲（ラブプレー）　澤蘭子作
笑ひの交換（一）

何時になく、鑑一は、優しくかう云つて実保子と並んで階段を下してゐました。

ふたりの前のグランドは、今選手の練習が初まつたばかりで、試合開始までは——否、その前のシートノックまでも、まだ大分時間がありました。

実保子は、鑑一の喫んでゐるタバコの香りの中で、スコアブックをひねりながら、野球の話で夢中になつてゐました。

『去年の秋の時ネ、晴枝さん知つてるでせう？ ほら、この間の邦樂座の時の方……彼の人立教のS選手知つてるんですつて、でネ、僕の、かほるさん達と一緒に、S選手を訪ねて行つたのそしたら留守だつたのよ』

「フン？」と、鑑一は、鼻で答へるやうな返事をしたのは、美保子の話には身を入れてゐないで、何か他の事を考へてゐたからです。

『ネ、鑑ちやん』

『……なンだい？』

『貴下、誰か、其の方知らない？』

『知らないこともないさ。だけど君達のやうに？』

『あら、妾達のやうに、どうしたの』

実保子が、急に大きな聲を出したので、鑑一は、ハツとした

『いや、何でもないさ！ それよりも君咽喉が乾いたから、行かないか？』

と、鑑一は、紛らすやうに云つたのです。

『あら、どこへ？』

『下へ！』

『下へツて？ お茶喫みに…』

『ん！』

返事と一緒に、鑑一は、もう立上つてゐたのです。ソフトのつばを一寸引張るやうにして、狹い通路を降りて行く時、あとから実保子も續ひてきてゐました。

そして、ふたりは案外空いてゐた喫茶店へ入ると、隅の方で四五人の學生達が、何か大聲で談笑してゐる姿を見ました。鑑一と実保子は、中央のテーブルに腰を卸すと、

『やつぱり、慶立ぐらゐぢや氣乘りがしないネ』

と鑑一。

『さうね、何てツたつて、早慶戰だわ』

『だが、今日の一戰は、案外、注目されてるやうだから、さう見捨てたもんでもないかも知れないよ』

『それも、然うネ？』

と、美保子が合槌を打つた時、背後で、

『やあ、鑑君ぢやないか』

怒鳴るやうな聲がしたのは、さつきの學生達のグループからでした。

『あ、君達かあ？』

鑑一は、初めて氣がついたやうに、振向くと立上つてゐました。すると、學生達も、云ひあはせたやうに立上つて、ゾロゾロ、鑑一と実保子の居るはうへ移動してきたのです。

『これ、僕の從妹で、美保子つて云ふんだ』

鑑一は、かう云つて、先づ一同に紹介しました。學生達は、各々、自分の名を名乘つたりするので、実保子も、立上つて

『どうぞよろしく！』

と、輕く頭を低げたのですが再び腰を卸した時は、少し、赤くなつてゐたやうです。

しばらくありがたと
けふ歸校の西廣場六年生
修築補強試驗も完全に了へて
全部歸るのは來春

十一月一日以來白菊小學校の假教室で授業中であつた西廣場小學校の尋常六年男女兒童二百八十名は二十四日試驗濟みの二階にかへつて來た、その他の兒童の歸校はまだ地下室、普通教室の修理が濟まぬので當分の間引續いて白菊小學校で授業を行ひ歸校は來年一月始めごろになる予定、なほ近日中には白菊小學校通學區域内の三、四、五年六學級は西廣場小學校から分離白菊小學校に籍を入れ白菊小學校は從來の一、二學年四學級と合して十學級になる

一人の娘に二人の母親
調べあげた結果慾から出た脅迫されての芝居

一人の娘に二人の母親が現はれ娘の奪ひあひ……はたしていづれが眞か僞か昭和の大岡裁き……奪ひあひの中心娘は江蘇省上海縣生れ大和通十七番地支那料理店双玉班抱へ藝妓劉便鳳（一六）である

＝同人＝は幼少から奉天胃市場居住の高昌源夫妻に養はれ十四歳の時養父から現在二百圓で身賣され同家で藝道を勵み現在では新京一流の藝妓として有名をはせてゐたが去る十五日午後四時ごろ城内某飯店に呼ばれ同店でお客相手に遊興中突然趙氏（四〇）が現はれ『この娘は私の娘です。四歳の時何者かにさらはれ以來行方不明となつてゐたのです』と云ひながら附近を巡回中の巡警に屆け出た、長通路の本署に兩者を引致し取調べたが解決がつかず遂に中心の娘が附屬地内居住のため事件を新京署に移し同署平井取調官の手で娘劉から取調べると、自分の兩親は誰れであるか判然としないが

＝日頃＝から自分は高に買はれたことを聞いてゐた、生みの兩親の顔などは全然知らないと答へたが更に同署では生みの親を主張する趙と養母高を呼出し娘を中心に取調べたところ意外にも生みの親を主張した趙は住所氏名不詳の滿人男三名から脅迫され無理から生みの親と名乘らされたことが判明したので、難問題と目された娘奪ひあひはあつけなく解決したが同署では背後に畫策する男五名を婦女誘拐犯人として搜査中である

苦力小屋燒け 一名燒死

二十四日午前三時四十分ごろ大同廣場西側電々會社建築場内高岡組苦力小屋から出火し、急報に接し滿洲國側消防署並に新京消防隊員がかけつけ消火に努めたがバラック建のこととて火の廻り早く就寢中の苦力衣杯文（五二）は逃げ場を失ひ燒死し、外一名の苦力は重傷を負ひ一棟百五十坪を全燒し同四時二十五分鎭火した、損害二千八百圓、原因は目下首都警察廳で取調べ中である

カフエー組合 全滿大會

全滿聯合のカフエー組合大會發會式は來る二十八日午後二時から奉天朝日軒で開催されることに決定し新京から渡邊組合長、平島副組合長、阿曾藤井兩顧問が出席することになつた、同總會は地方的統制をはかるを目的とし且つ取締規則の改廢を當局に陳狀する模樣である

奇篤な少年 東北冷害地義捐

新京商業學校一年生三上軍次郎、佐藤八郎、下田耕藏の三少年が本社を訪れ、東北冷害地義捐金にして下さいと金五圓を提供した、右は以上三名の外山本貞、出口一男、山口晃、小坂竹志、島崎光男、大宅元紀、高橋清忠、福田弘人近藤勇、成清保良、高田義民林知夫、佐藤光男、曾我敏等十七名が雜費を節約したり、親から貰つたものなどから醵出したもので、本社はこれを取次ぎ新京警察署の手を經て少年達の志を通ずる事とした

赤誠こめて
兵役編入者報告祭
きのふ新京神社で盛大に

非常時日本の干城として本年入營するものは新京徵兵區内で現役兵六十四名、補充兵八十四名に達してゐるが、二十三日新嘗祭の佳日をトして午前十一時から新京神社で、荒木地方事務所長、吉澤總領事、在鄉軍人會分會長、高橋郵便局長ら參席の下に新壯丁の報告祭が擧行された

先づ井上神官及び入營兵の玉串奉奠、次いで各代表の祝詞、續いて一同神前で記念撮影をしてから神酒と守護札を贈られ

つた送別會では四戶分會長並に高橋郵便局長の歡送の辭があり、續いて記念品贈呈、入營者代表の答辭の後開宴、席上四戶分會長と輸入組合理事の激勵の言葉等があり午後三時盛會裡に終つた、なほ入營期日は十二月三日のハルビン鐵道隊入營を初めとし來春一月二十日の內地入營をもつて終ることゝなつてゐる

引續いて 送別會

報告祭に引續き入營者送別會が帝國在鄉軍人會新京聯合分會主催し新京時局後援會、帝國軍人後援會新京地方委員部後援に依り室町小學校講堂に於て開催された、先づ主催者の挨拶、記念品贈呈來賓祝辭入營者代表の答辭ありて茶話會に移り會員の激勵の辭あり午後二時散會本會は一人五十錢の會費で會員僅かに五十名高山署長、高橋局長、辻青訓主事、田中祝區々長、久末輸組理事の外は在鄉軍人會員、海友會員、長男會員と國防婦人會員で新京全市を擧げて行ける會合としては甚だしく貧弱で第一線に在るもの皇軍支援の精神に弛緩しつゝあるやに見えて心苦しかつた、しかし壯丁は鄉里を離れた異鄉に父兄に代るべき在鄉軍人、國防婦人の在るに心强さを感じ勇躍入營報國盡忠の誠を致すと誓つた

新省制度實施
記念スタンプ作成
十二月一日より省公署所在地て

滿洲國の地方制度改正は愈々來る十二月一日より實施される事となつたが交通部では本改正を記念するため記念スタンプを作成し一日より三日間國都新京を始め各省公署所在地郵便局をして取扱はせることとなつた

スケートを志す 初心者の爲に（三）
大滿洲帝國体育聯盟理事　奥勝久

以上の様な點に注意し乍ら四十分位二日も練習しますと出來る様になります、次にカーヴの練習ですが前進滑走中兩足を氷上へ下して兩足で眞直に滑つて居る時左へ曲りたい時に身体全体をスケートと一緒に極く少し左へ傾けて左肩を少し後方へ引き顔も少し左の方へ向けると自然左の方へ曲る事が出來ます、此の時に即ち左へ曲りつつ滑走して居る時左の方へ体重を全部乘せて右足を氷上より少し上げますと左足のみで左曲の滑走が出來ます、此の時膝は少し曲げて置きませんと膝をピンと突張つて居ますと非常に不安定であります之が出來る樣になりますと左で滑る時は右のスケートを斜右へ滑り出さず寧ろ左斜位に突き出して内側の刄にして氷上に下し左のスケートの外側の刄で右の後方へ交叉する樣にして蹴るので此の練習も三十分位二日もやれば出來る樣になります次には前進より稍々難しいのですが後ろ向きに滑ること、之をバックと云ひますが之も三十分位もやれば滑れる樣になります、次には前進より後進へ後進より前進へ轉換する方法を練習するのですが此處に於て始めて上手な先覺者に就て手を取り足を取つて貰つて指導して貰ふ事が必要です、之も一日三十分位四日間も練習すれば自由に出來る樣になります、此の時始めてスケートの妙味が益々覺り赤一人前に滑る事が出來たと云ふのです

以上之等が初心者入門心得とでも云つた樣な必須要件なので此の門を通り過しますと愈々上專門的なスケートの領分になつて來るのです私は初心者の爲の事に就て述べて居るのですから專門的な事は亦機會がありましたら述べる事に致しますが兎に角此のスケートは程やればやる丈コンコンとして盡きざる泉の如く妙味赤妙味實に面白いものであります

二、スケーティングの種類に付て

では一体どんなスケートを習ひ求めれば良いかと云ふ事と非常に關聯する事ですが、現在のスケーティングは四種類に區別されて居ります

第一は競速氷滑、第二は描型氷滑、第三は二人組氷滑、第四は團体氷滑で、第一の競速氷滑は字句が示す樣に如何に最も早く滑り得るかと云ふ事を研究する部門でありましてこれに志す人達は（アイスホッケーも同樣）ですが先づ体力がなければならぬと云ふ事です即ち爭闘性の强い体力旺盛な人で世界の記錄を見事破つてやろうと云ふ者が志す部門でありまして各人の素質から此れを見ますと剛健な荒削と云ふ人が適します亦之れに使用する所のスケートも速力と云ふものを目的として居ますから氷と接觸する部分が眞直で長くて極く輕くて双面が出來得る限り狹いのを必要とします、次ぎに第二の描型氷滑は氷の上スケートで種々の形を描いたり或は跳躍したり、獨樂の樣にくるくると旋回したりするのでこの基準となる圖型の形が四十一種類ありまして最も簡單な圓形から初まり、最後の括弧附八字型に終つて居りますが、第一の競速氷滑が体力を必要とし、技術を餘り必要としないのに反して描型氷滑は技術が第一で、これは頭腦の鋭敏な働きが根本をなして居りまして、多少藝術味のあるものであつて体力の點から云ひますと普通であればよいのですから描型氷滑を志す者は綿密な研究的な人々には適當だと思ひます、赤身体の虛弱な人が健康を取り戻すとか或は婦人、子供等に最も適當したもので白髮尚且つ樂しむことが出來るのであります

街の日記

川口好久君入營

大和通り四十一番地近藤組員川口好久君は奉天〇〇〇〇隊第〇〇隊に來月一日入營、三十日出發の豫定、同君は長崎縣生れ

大每高石主筆 催宴

大阪每日新聞主筆高石眞五郎氏、下田副主筆の一行は二十二日入京、二十三日午後六時からヤマトホテルで晩餐を催したが、滿日各界の代表百數十名出席デザートコースに入り高石氏の挨拶があり、滿洲通信總局長始め各支局長を紹介し之に對し來賓を代表謝外交部大臣謝辭を述べ交々盃をあげて観脳を交はし八時頃散會したが盛宴であつた、因に一行は二十五日朝哈爾賓に向ふ豫定

石井靜人氏 あす赴任

民政部財務科長から熱河省財務科長に榮轉の石井靜人氏は二十五日午前十時新京驛發あじあで赴任する

日本基督新京教會集會

一、日曜學校　午前九時
二、朝　拜　午前十時半
「最も大いなるもの」　吉川牧師
三、夕　拜　午後七時
「人の價値」　吉川牧師
御來聽歡迎！

日の出を拜するつどひ

廿五日（日曜日）朝六時四十分より、西公園誠忠碑前にて（新京日出時刻六時四十六分）倚市民早起會は六時五十分から

やまき吳服店 ゑびす市大人氣

吉野町二丁目のやまき吳服店では二十四日から二十六日まで三日間えびす市として婚禮衣裳陳列會大賣出しの特價品小切物釣切等の破格提供のお添ひ物で新京始めての催しの事とて店内は押すな押すなの素晴らしい人氣を呼んでゐる

けふの銀相場

金票對國幣　[illegible]
金票對鈔票　[illegible]
鈔票對國幣　[illegible]
現大洋對鈔票　[illegible]

滿洲國大博覽會々場
至聖大路に決定

實業部商務科においては總豫算二百萬圓をもつて康德三年八月五日から同九月二十五日まで五十二日間にわたつて開催される滿洲國大博覽會の計畫準備を進めてゐるが、會場は新京特別市至聖大路に決定した

一路線一營業主義て
全滿電車、バス事業統制

文化產業開發並に治安工作上最も重要役割を有する電車、バス事業の統制に就ては交通部に於て事業の健實なる發達を期すべく從來の濫許制を排し一路線一營業主義を採つてゐたが更にこれを單一化し國内大都市より日滿合辦の方針を以て交通機關の整備を行ひ滿洲國內主要都市に及ぼすこととなり先づ年內に新京、奉天、ハルビン、間島の四市より交通機關の統制を行ふこととなつた、即ち

△新京　資本金百萬圓で交通會社と新京市の共同出資により市營並に從來の滿電バスを合併した日滿合辦の汽車公司を設立す

△奉天　滿洲自動車株式會社（民營）と市營電車とを合同せしめ半官半民の合同株式會社を組織する

△ハルビン　市當局では民間バス業者と折衝の結果、民間バスを買收することになり、十二月一日より市營に、更にハルビン電業局經營の市電も市に接收する

△間島　日滿鮮人によつて經營される民營バスを一元化し更に地方資力を誘致して强力な日滿合辦汽車公司を設立する

赤い夢破れ
島根縣生れ熊谷大信歸る

【ハルビン國通】島根縣生れ井上哲事熊谷大信（三六）は赤いソ聯の共產主義にかぶれ入露、數年間ソ聯の各地を流浪して共產主義運動を續けてゐるうちソ聯の共產主義運動も民族的對立は永遠に不可消であるとの結論に到達し赤い理想の夢破れ遂に共產主義運動から轉向して歸國を決意し十月十四日ウラヂボ經由ポグラより滿洲國に侵入したがポクラ日本領事館の手に逮捕されハルビンに連行、取調べを行つてゐたが廿二日記事解禁された

彼の半生

【ハルビン國通】熊谷大信は島根縣邇摩郡大森町の農家に生れ九歳にして佛門に入り十六歳まで日本各地の古寺の小僧として轉々と流浪し十六歳の時日獨戰爭の勃發と同時に事酒保の傭ひとして働き翌年知人に伴はれ青島に渡り日本上京し苦學生活に入り、專修大學に進み同大學在學中日本勞働總同盟に加入しこゝにて熊谷は共產主義運動に入つた勞働總同盟で共產勞働運動を續けてゐた熊谷は同盟幹部の微溫的態度を憤慨しソ聯共產主義研究のため入露を決意し翌年北海道函館から支那船威福丸で浦鹽に入港、同地の極東共同運動講習所に入り三年間理論の研究に沒頭、一方日本浦鹽革命家の團體に加盟一九三一年（レニングラード）デイゼル工場に共產業プロフインテルンの研究生徒として入場同工場內で研究すること二年半此間ソ聯共產黨に多大の矛盾を感じ、「ソ聯の共產主義も民族的對立は永遠に不解消なり」との結論に達して歸國の決意を寫しウラヂボに至り同地特派の東本願寺に潜伏中一九三三年六月十日ソ聯ゲペウの爲め逮捕され日本の軍事スパイの嫌疑を受け投獄され、本年十月十三日出獄を許されゲ、ペ、ウに讓られ滿人一名と共にソ聯からボグラに追放されたものである

滿洲國參議一行 廿六日歸京

日本內地に觀察旅行中であつた滿洲國參議一行十二名は二十六日午前八時五十分着列車で大連經由歸京の豫定

正金岩堀氏榮轉

橫濱正金銀行新京支店支配人代理岩堀一郞氏は大阪支店に轉勤、二十四日午前十時發あじあで家族同伴赴任した

天然痘患者乘車て
旅客大消毒

吉林省双陽縣双河鎭生れ白張は天然痘患者白寶雪（二才）を抱へ醫師の診斷をうけるため二十三日午前九時双河鎭驛から吉林に至り吉林驛待合室で約六時間汽車を待ち同日午後九時十五分着列車で新京に來た、同驛では列車到着と同時に新京署新京衞生隊及び首都警察廳と連絡をとり列車內並びに同乘旅客の大消毒を行つて一時滿鐵醫院に收容した

支那革命の恩人 梅屋庄吉翁

【東京國通】支那革命の恩人として支那に對する知友を有する梅屋庄吉翁（六七）は千葉縣長者町の別莊で宿痾の胃擴張を療養中であつたが廿三日遂に逝去した、氏は長崎市の生れで廿三歳の折上海に渡り寫眞業を營み、その傍ら孫文をはじめ支那革命の大立物と交り支那革命に功勞あつた人である、葬儀は廿七日同別莊で營む筈である

新京商業A組 勝つ
第二回無段柔道大會

第二回全滿無段者團体對抗柔道大會は既報の通り新京体育聯盟並びに滿鐵運動會新京支部主催のもとに二十三日午前九時から新京商業學校講堂で開催會長野村茂理氏の開會の辭に次ぎ優勝旗、優勝カップ返還式、審判長から試合の注意あり、九時四十分試合は開始され、白熱戰の後榮ある全滿無段者團体第二回の優勝旗及びカップはついに新京商業學校A組におちた、最後に野村會長から閉會の辭あり午後四時盛大裡に解散した

第一回戰		
商業C組 1	3	新京体聯
第二回戰		
新京滿運B組 0	3	遼陽警察
奉天鐵路 2	1	滿電
商業B組 3	2	四平街体協
商業A組 2	1	奉天警察
新京滿運A組 0		
第三回戰		
開原武道會 3	0 3	范家屯警察 四平街警察
第四回戰		
新京体聯 3	1	新京警察
新京体聯 2	1	遼陽警察
奉天鐵路 0	1	商業B組
商業A組 4	1	撫順警察
四平街警察 0	0	開原警察
第五回戰		
新京体聯 1	0	商業B組
商業A組 4	1	開原警察
優勝戰		
商業A組 2	0	新京体聯

新京公學校て 學生卓球會

大同報社主催新京特別市公署教育科後援の第一回學生卓球競技大會が市內室町新京公學校講堂で廿五日午前九時から擧行される

滿洲國の東洋体協加盟
正式承認さる

【東京國通】滿洲國の東洋体協加盟については去る十月中旬滿洲國側から加盟申込をなしたるに對しヒリッピンに於る東洋体協本部では之を正式に承認するに決し大日本体育協會にもその旨通知があつた其際目下渡米中の副會長バルガス氏がマニラへ歸る途中來年一月初旬日本へ立寄る豫定であるから、其の機會に東洋体育協會の第一回會議を開催しては如何との照會があつたので日本体協では直ちにこれに贊成しその日取りに關しバルガス氏と打合せる事となつた

槍投に山本孃 記錄を作る

【大阪國通】日本女子オリムピック大會の槍投に於て山本定子孃は四〇米二一を投げ大會並に日本新記錄を作つた

吉岡松井 兩君結婚

【東京國通】陸上競技界の第一人者曉の超特急吉岡隆德君と野球界の人氣を一身に集めて居た明大の元選手松井久君の結婚式がに［を］同ふして廿二日目出度く行はれた、吉岡君の花嫁は千住の素封家山崎多吉氏の令妹花子さん（二二）松井君の花嫁さんは小笠原長生子爵の養女でひろ子さん（二〇）である、結婚式のゴールに突進した此の兩選手は今後共スポーツマンとしての生活を邁進する

夢譚茶語錄 （三）

大正寺詰　甲斐正英

前に私は人が之の世に生れ出るには『生れ出る縁』と『生れ出た目的（願）』とがなければならぬ…と申しました…

『生れ出る縁』は畢竟各自の業力に歸因するのだが兎に角私達は『父と母』二者の縁に依つて今世に飛び出したのです…次に

『生れ出た目的如何?』が今日お話する根本問題なのです…世上の所謂目的は各自にお任せするとして私は私の立場上宗教的…

『人間最後の目的』を考究してみたいと思ふです……

近時世間で『宗教的信念に立脚せずんば云云…』と云ふ言葉が盛んに流行してゐる樣です…現に講話の終つた後で課長さんが『宗教的信念と云ふことはどんな意味ですか…』との質問を受けました…私は其の問に答へる意味で以下文を綴り續けます…

では『人間最後の目的』から答へて行きませう…

人間最後の目的…

私は思ふ…目的に二ッある!

一、…無限生の欲求!

二、…宗教的人格の完成!

右の二に歸結すると思ふ…更に之を專門的に云へば

一、…縦に過現未の三世を貫く欲求…時間的…

二、…横に十方に亙る願求……空間的……

今之を平易に意譯してみれば

一、…千年も萬年も生きたい…と願ふ心…

二、…佛樣になりたいと願ふ心…（人格的）……

この二大欲求心であると思ふ!

私は皆さんに徹底して戴きたい爲めにこの二大欲求心を具体的にお話してみませう…

一、…無限生の欲求…

『生あるものは必ず滅す……』と御互に自知してゐる…承知の上の死滅だが

『死にたくない!』と思ふ…人情です…仕方はない…如何なる哲人も詩人も將又敎人も

『死に直面して…』

『快哉!!』と狂喜する者はない…口先でこそ偉らそうなことを云つたとて…

ほんとの心持は!

『生は喜び…死は厭ふ…』のです…確かにそうだと私は思ふ!

『人の死せんとする其の言ふことや善し…』と云ふ一句がある、私はこの眞意は…

『喜びの言葉に非らずして…』

『悲しき諦めの言葉なり…』と思ふ…

『萬感を含めた諦めの一語…』と思ふ…この『死を厭ふ心』即ち

『生きたい生きたい』と願ふ心が御互日常生活の上にどんな姿となつて顯れてゐるかを二三の例を以てお話してみやう…

一、赤チャンの生の欲求!

東西の別…明闇の境…善悪の差…等一切を分別することの出來ない赤チャンです…慈愛の母の懐ろに抱かれてすやすやと眠つてゐる…

『この赤チャンが…』

『眠りながら…』

『母の乳房を握つてゐる…』

『紅葉の樣な可愛いこの手!』

平凡に見逃しは出來ません…

私は思ふ…

『乳房を離れないこの手こそ!』

『生れながらにして…』人は『生きたい!』と欲求してゐるのだ!…』と感ぜさせられます『無限生』の發露だと思ふです…

『戯れ』ではありません!

『まゝごと』ではありません!無心の赤チャンの一擧手の中にも人間本然の

『生の欲求!』はうごめいて居ります…

廿五日は 高女バザー

新京高等女學校では明二十五日の日曜日の午前十時から午後三時までの間バザーを開き左の通り生徒の製品を低廉な價格で賣ることゝなり一般有志の來場買上を希望してゐる、尚食堂、映畫室、繪畫展覽室等の設けもある

主なる出品物

第一室　枕カバー、飾かけ、モダンエプロン、子供用夏服化粧用エプロン、子供洋服多物婦人服

第二室　壁掛け、額、テーブルセエクス、テーブルクロース、ネクタイ掛、ネクタイ、クッション

第三、四室　ベビー花靴、同帽子、同サック、子供用ケープ、オシメカバー、スケート帽子、男物大人靴下

第五、六室　菓子手提げ、ニンジンジャム、リンゴジャム、サンザジャム、ニンニク漬、風呂敷（フジ絹）、菓子

食堂

しるこ、紅茶（ケーキ附）綠茶（ケーキ附）甘納豆、キャラメル、チョコレートパン

ラヂオ欄

二十五日（日曜）新京

午前之部

六、五〇　ラヂオ體操（東京より）

七、一〇　ラヂオ體操（滿語）

八、三〇　子供の時間（日語）

九、三〇　講演（日語）（奉天より）

一〇、〇〇　子供の時間（滿語）（奉天より）

一〇、三〇　演藝（滿語）　鮑春院　喜子

一〇、五九　時報（東京より）

一一、五〇　講演（新京）（全日滿中繼）　第二次滿洲國關稅改正に就て　滿洲國財政部稅務司長　源田松三

午後之部

〇、二〇　新人の午後　謠曲（東京より）　楠露　島田美惠

〇、四〇　新内（東京より）　若木仇名草　松本大次郎外

〇、五五　詩吟（東京より）　本間

一、〇五　義太夫（東京より）　天網島時雨炬燵　紙治内の段　高瀬彰

一、二五　長唄（東京より）　新曲浦島　石川信江

一、四〇　富本（東京より）　金盛操花車　小林きみ

二、五〇　經濟市況（東京より）

三、〇〇　ニュース（東京より）

三、二〇　ニュース（日語）

三、三〇　ニュース（鮮語）

三、四〇　演藝（鮮語）

五、〇〇　子供の時間（大阪より）　童話劇　チョビ助物語（第八回）　チョビ助と鮎兵衛　北村壽夫作　BKコドモサークル

五、三〇　氣象通報　番組豫告（日語）

五、三五　氣象通報　番組豫告（滿語）

六、〇〇　ニュース（東京より）

六、二〇　ニュース（日語）

六、三〇　日曜特輯新作演藝　松井翠聲外　『十分間オペラ』三つ　一、少女と寫眞　二、おもちゃ　三、カルメンの唄

七、一〇　常磐津（東京より）　女鳴神　淨瑠璃　岸澤古花　同　岸澤古春　同　岸澤古津藤　三味線　岸澤古朝　上調子　岸澤古金

七、四〇　尺八（東京より）　一、虚空鈴慕　二、阿字觀　宮川如山

七、五五　漫談（東京より）　仲裁話　蝶花樓馬樂

八、二八　時報（東京より）

八、三〇　ニュース（東京より）

八、四五　國民の時間（滿語）（吉林より）　國民教育之福要　吉林省教育會長

九、〇〇　北滿の時間（露語）（哈爾濱より）　演藝、音樂ニュース

新刊紹介

△赤い島（十一月）號　鈴木三重吉氏主宰する兒童雜誌、童話にルミイ、臆病は英雄、お馬猫の子、亂暴もの自由詩に夕立の前、むし暑い日、小さな空、月夜、綴方は夏みかん、電報、餅つき、或夜など畫報ベルジュームのブドウ用、アンドラ國の首府、ブラジルのマナオ市、ゴビの湖水蒙古人と山羊の乳ルーマニアの國王陛下、シカゴの繪の市などを添ふ一部金三十錢、東京淀橋西大久保赤い島社

△初年生の英語（神戸高等專門豫備校講師高橋盛雄氏著）英語を初めて學ぶ理想的の參考書だ、第一編英語の學び方と英語の發音、第二編基本文の二編に分つてゐるが英語學習者へ一番近道のローマ字の說明から始め、初學者に必要欠くべからざる材料を現行中等學校教科書五十餘種から集め組織的にしかも易より難へ、反復また反復主義を採用、英文の解釋より英文法英作文へと詳細に亘り說明してある（定價一圓五十錢、東京市神田區神保町二丁目太陽堂書店發行）

ニッポンタロウ 忍術（ニンジュツ）の巻（マキ）

(1) サアモウコウナレバ、テンカムテキダ。ショコクムシャシュギョウニシュッパツダゾ……ヤッポンタロウハヨカコピイサンデシッパツシタ。オヤツ、コゝハタニソコダナ、オクノテ～……タロウハニンジュツデアヲケナクダニヲコヘタ。

(2) ヤマガアレバヤマチ、カワガアレバカワチ、トクイノニンジュツデ、ドロ～ドロン……ト、ワタッテシマフノダカラヲケハナイ……モウダイブンキタヨウダガ、イヲタイコゝハドコダラウ……トアタリヲミマワスト、メニツイタノハ、タテフダ。ハテナ

歳末本年新京の財界 果して好調か
土建界は何れも頭痛鉢巻

あらゆる方面に亘つて一年の總決濟をなすべき歳の瀬も漸く押しせまつて商店街はどこか落付きのないあはたゞしさを思はせてゐるが今好況の最上層にあるといはれてゐる

新京 の商工界、土建界および特産物方面の決濟はどう見越されてゐるか……先づ商取引の方面で日本商人の方は今のところ悲觀すべき材料は少しもなく昨年以上に好調な越年をするものとみられてゐるが滿人方面は背後地の不況で打撃をうけてゐるものがかなり多く今年も相當な商人で五六人の倒産者が出るのではないかとみられてゐる、土建界は本年は降雨にたゝられて工事の中止期間が多かつた上に降雨による砂、煉瓦の思はざる値上りその他一般建築材料の一割乃至二割値上りで予想外の大打撃をうけ華かさをみせてゐた外觀の予想を裏切つて本年末におけるこの方面の決濟は未決濟に終るものが多數あるやうに豫測され更に特産界は綿糸布、麥粉など

關稅 改正によつて打撃はうけてゐるが年内の決濟には別に大きな反動があるとも思はれず大豆も比較的高値を持續してゐるので平穏に取引がすゝめられるものと思はれてゐる

間島地方の農作物大減收
第三次(霜降)收穫豫想

【龍井國通】本年度農作物收穫高に對する決定的な見込みをつける第三次(霜降)調査報告によれば間島地方の主要作物たる大豆、高粱、粟を始め其他一齊に三、四割方の減收を示してゐる、即ち本年の氣象狀態は小滿中期迄は降雨少く播種並に發芽に支障を來してゐたところ小滿後期に於て適當の降雨があつて各作物は一齊に發芽し夏至作況に於ては相當に生育を恢復し豆類の如きは平年作を豫想されたが其後の生育期並に成熟期を通して低溫多濕であつて各作物は甚だしく惡影響を受け發育軟弱、成育期は遲延した、更に降霜は平年よりも八日早く各作物が充分成熟せざる以前に霜害を受けたので完熟に至らず稻作の如きはこゝ被害最も甚だしく處暑作況までには相當見込まれた作柄は最も減收を示すに至つた

△昭和九年度收穫豫想高

作物名	付作面積(町)	收穫豫想高(石)
大豆	[illegible]	[illegible]
小豆	[illegible]	[illegible]
綠豆	[illegible]	[illegible]
其他豆類	[illegible]	[illegible]
高粱	[illegible]	[illegible]
粟	[illegible]	[illegible]
玉蜀黍	[illegible]	[illegible]
小麥	[illegible]	[illegible]
大麥	[illegible]	[illegible]
燕麥	[illegible]	[illegible]
稗	[illegible]	[illegible]
黍	[illegible]	[illegible]
水稻	[illegible]	[illegible]
陸稻	[illegible]	[illegible]
其他	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

主要作物の作況を示せば次の如し

一、大豆　播種期及び發芽期に於て旱魃に遭遇したが小滿後期に於て適當の降雨あり一齊に發芽して發育大いに促進され夏至作況に於ては平年作を豫想されたが其後生育期並に成熟期を通じて低溫多濕であつて甚だしく惡影響を受け發育を阻害され成熟を遲延せしめた、更に降霜は平年に比して八日早く莖葉綠色を呈してゐる間に霜害を受けたので子實は完熟せざるものもあり改良大豆の如きは未だ淡綠色を呈するものを認めた

二、高粱　大豆と同樣生育期に於て低溫多濕であつたので一般に發育惡く莖葉軟弱であつて穗の大きさ弱少、成熟狀態良好でなく減收を示してゐる

三、粟　七月上中旬に於て夜盜虫の被害を受けた地方もあつたが僅少で熄んだ、生育期並に成熟期を通じて低溫多濕であつて一般に生育を阻害されたが深土、砂礫なので旱魃に苦しむ事もなく順調な生育を遂げ汪清縣の一部に於て泥負虫の被害を見たところがあつたが僅少で濟み其他一般に順調なる生育をなした、しかし後期の低溫多濕は成熟期を遲らしめ十月一日及び二日の多量降霜によつて甚しく被害を受け三、四割の減收を示してゐる

四、玉蜀黍　比較的作況良好であるが低溫多濕のため莖葉は軟弱なるを免かれない子實は弱少だつたので三割內外の減收を示してゐる

五、小麥　播種期に於て旱魃に遭遇し其後稍々生育を恢復されたが成熟期に於て過濕に陷り成熟狀態不良であつて減收を示してゐる

六、水稻　播種期に於て旱魃に遭遇したが本地方に於ては河川の水量が比較的豐富

七、陸稻　水稻と同樣比較的順調なる生育を遂げたが成熟期が遲れた爲め霜害を受け減收を示すに至つてゐる

八、煙草　低溫多濕であつて發育惡く減收を示してゐる生産品の品質頗る不良である

九、果樹　本地方に於ける木樹は在來梨、杏、李等であつて杏は比較的良好であつたが梨、李は虫害を多く蒙つてゐる

興安パルプ 設立計畫なる
資本金一千萬圓

人造絹糸の驚異的發展に伴ひ百五十億石と數へられる滿洲の林場は果然時代の寵兒として纖維工業界注視の中に王子大川、岸和田、川西等續々として投資し濫立の弊を喞たれてゐたが大川系を除く他の三社は王子と合併し王子、大川の資本により斯業の發展が望まれ其の將來は刮目せられてゐるが最近の情報によれば小興安嶺を企業地帶とし資本金一千萬圓見當の興安パルプを創立すべく特務部の諒解を得たと傳へられ、王子、大川の制覇に一種の挑戰とも見られパルプ事業界の將來は注目されてゐる

錦縣の 棉花出廻旺盛

錦縣地方に於ける本年度棉花出廻りは昨年に比し約二週間遲く十月十一日初出廻りを見たが十一月十日現在迄の出廻數量は棉花二三六、二〇〇斤で昨年の九三、七八二斤に比し一八、九〇二斤の增加を示し實棉は前年度一年間の總出廻りを合して二萬斤に過ぎざるに比し本年度は既に十二萬八千斤餘で十萬斤餘の增加を見せてゐるが之は滿洲棉花公司の收買所設立によるもので當業者間で紛糾を續けてゐた一手收買權も相當の效果を齎らしたものと注目されてゐる

江省內農產 收穫豫想

【チチハル國通】北滿の寶庫黑龍江省に於ける第三回農產物豫想收穫高(實業廳發表)は五、七二〇、〇四〇キロで之を第二次豫想高の五、七五〇、九五〇キロに比較すれば僅かに二四、九一〇キロの減收を示し前年度の七、〇六六一六〇、一二〇キロ(一九パーセント)の減收である、減收作農の主なるものは粟、大豆で粟は約六〇萬キロ、大豆は約四四〇キロの減收を示してゐるが、その主なる原因は作柄不良と作付面積の僅少と見てゐる

滿洲國駐 阪辨事處
十二月一日から開館

【大阪國通】日滿貿易の順調なる發展に資するため豫ねてより日本商工業の中心地大阪に滿洲國商務官辨事處を開設するに決して居た事は既報の如くであるが、同辨事處は開設の準備もこの程萬端整つたので十二月一日を期して開館今後の日滿貿易界のたゆまざる發展に貢獻すべく華々しきスタートを切ることとなつた

海外經濟

品目	相場
倫敦銀塊	[illegible]
同先物	[illegible]
孟買銀塊	[illegible]
紐育銀塊	[illegible]
米英爲替	[illegible]
米日爲替	[illegible]
米支爲替	[illegible]
スチール株	[illegible]
アナゴンダ株	[illegible]

▲米棉

限月	相場
現物	[illegible]
十二月限	[illegible]
一月限	[illegible]
三月限	[illegible]
五月限	[illegible]
七月限	[illegible]
十月限	[illegible]

▲上海標金

昨止	[illegible]
高値	[illegible]
安値	[illegible]
本日寄	[illegible]
歩値	[illegible]

▲上海日本向　第一回 [illegible]　第二回 [illegible]

株 滿取仲買人 福泰公司 新京東一條通 電話五八〇二番

▲上海倫敦向　第一回 [illegible]　第二回 [illegible]　第三回 [illegible]

▲上海紐育向　第一回 [illegible]　第二回 [illegible]　第三回 [illegible]

▲大連金鈔票　現物 [illegible]　十一月廿八日限 [illegible]　寄付 [illegible]　歩値 [illegible]　出來不申

▲大連上海向　現物 [illegible]　大連銀大洋 [illegible]　引 高 安 出來高 [illegible]

株 新京財越屋 新京祝町四ノ二 電話二三三四九番

▲大連憑合向 [illegible]

各地市場

▲阪神日米　休會

▲大阪株式　大株 / 大新 / 鐘紡 / 同新 [illegible]

▲同短期　大新 / 鐘新 / 東新 / 日産 [illegible]

▲大連株式　品限 / 五品 / 先限 / 豆新 [illegible]

▲同短期　滿取 / 東新 / 大新 / 鐘新 / 日産 / 滿鐵 [illegible]

▲大阪三品　當限 / 十二月限 / 一月限 / 二月限 / 三月限 / 四月限 / 五月限 [illegible]

▲仁川期米　當限 / 中限 / 先限 [illegible]

▲大連特產　大豆 寄 引　袋込 / 十一月限 / 十二月限 / 一月限 / 二月限 / 三月限　◇豆粕 現物 / 十一月限 / 十二月限 / 一月限 / 二月限 / 三月限 / 四月限　◇豆油 現物 / 十一月限 / 十二月限 / 一月限 / 二月限 / 三月限　◇高粱 現物 / 十一月限 / 十二月限 / 一月限 / 二月限 / 三月限 [illegible]

新京市況

◉特產現物

品目	相場	車數
大豆	一〇、一〇	五車
豆粕	六、九〇	六車
高粱	三、〇四	二車
粟	九、三〇	二車
米	一、〇〇	一車

◉特產先物

品目	相場	車數
十二月限大豆	三、二一	一車
一月限大豆	二、〇九 三、二三	十車
出來高		十五車

◉錢鈔先物　十一月廿八日限 金票對國幣 / 出來高 / 十一月十三日限 國幣對鈔票 / 出來高 / 十二月十三日限 金票對國幣 / 出來高 / 十二月十三日限 國幣對鈔票 / 出來高　[illegible]　一萬八千圓 / 九萬七千圓 / 八千圓 / 十四萬八千圓

手形交換(廿二日)　金票 / 鈔票 / 國幣 [illegible]

新版 江戸八景 (第一景上映)
行友李風氏 原作 / 銀平他二氏 畫

旗本くづれ 四十一 (一三九) 瀧川駿 (四)

目差すは江戸

殘雪に暮れた、秩父四方の荒神の社の裏方に、たつた一軒。その座敷に、どつかり胡座をかいて、

「お袋さん、お袋！——何所へ行きなすつた。この次郎太は、お前さんに、逢つて、親子二人、靜かな月日が送りたい。」と、そればつかりが希望で、長の一生を棒に振、お前さんの後ばつかりを追つて歩いて、旅から旅の股旅鳥……何日になつたら逢へることやら——。しんみり」と夜、お臓しが致たうござんす。」

と、次郎太は泣いてゐた。

(江戸だ。江戸だ、江戸、牛込の紅屋敷——。)と、誰かゞ耳許で囁くやうに思へた。

× ×

それと、ほんの一足違ひに、深い雪を蹴り飛ばして、渡世人風の男が、この家へ駈つけた。——庄田の銀平だつた。渡世の義理で、業平の次郎太を殺らせに來たのだ——次郎さんとやら、この家のなかにお在でなすつたら、一寸戸外まで、面を貸しておくんなせ。と、聲をかけるつもりで、窶さの爲に、髷所で、辿りついたのだが、——門口まで來て、ぼんやりしてしまつた。

と、云ふのは、讀者諸君も御存じの通り、この家のなかには、人影どころか、家財道具まで運び出された空家なのだ。

「チエツ、こんな事と知つたら四方くんだりの奧山まで、この雪に來るんぢやなかつた。」——聲と女の誠實は、半分しか本當ちやねえッて——」と、吐出すやうに、家のなかへ這入り込んで、——諸を拾ひ集めて、爐にくべた。

銀平は、銀煙管を口に銜へて、

「どつちへ行くかな。——これも渡世の義理か——？」

と、煙を吹いた。

(誰定めたのか知らないが、この一宿一飯の渡世の義理で、大事に使や一生使へる生命を、あつたら棒に振る男も居ようし、——贋い恋婆を殃く渡る野郎もゐる事だらう……)と、この男は、考へてゐたのだ。

「どうれ、腹も北山だ、ぼつぼつ——」と、煙管を腰に挾むと、この家を出て、もと來た道へ——

「その道ぢやねえ。こつちの道を四つ直ぐに、一つ走り行きなさりや、お前さんの探ねなさる人に會ひまさア。——」

と、近所に人が居て教へてやれば、直ぐに會へる二ツ違ひの路だ。それが一と足違へたばつかりに二人の距離が一時間ずつ離ざかつて行く——。雪の後は夜だ。

「そうだ。江戸だ。紅屋敷をもう一度探して見よう。」

と、次郎太は顏を上げた。

(お袋さんは、紅屋敷に——)

と、嬉しそうだつた。と、云ふのは、話しは十五年前に遡るが次郎太が、まだ見ぬ母親に縋れて、『母上樣は？母上は？』と、聞いた事があつた。

福田家の親父の借錢を借たとき、『其方の母は、紅屋敷に——』

(なんの爲にお母上樣は、紅屋敷へお出になさるのか知らん。)

紅屋敷へ行つて、一と目母上樣にお逢ひ申したい——。)

と、思つた事だつた。

それからと云ふものは、旅をして、江戸へ出るたびに、必ず一度は紅屋敷を訪ねる次郎太だつた。

「江戸、く、れ、な、い、や、し、き——。」

と、次郎太は滿しそうにぼんやり呟きながら、遠い昔を偲ぶやうに、一つ一つの言葉を噛み締めるやうな足どりで、靜かに、この家を立ち去つて行つた。

日曜 十一月廿五日 庚子 佛滅 除 虛宿

●一白の人　短慮と迷ひとを愼しみて努力すれば大發展す　甲と丁と亥が吉

●二黑の人　漸次に進展の兆あり油斷なく進め盜難注意　庚と丑と寅が吉

●三碧の人　內外共に安定せざる日希望計畫差控ゆべし　甲と丙と寅が吉

●四綠の人　航海の半ばにして楫を折るが如し進出は凶　乙と丁と寅が吉

●五黄の人　辛酸を嘗めて漸く甘樂の域に入りたる如し　庚と辛と艮が吉

●六白の人　萬事意志通りに運ひ難き日起業開店建築凶　丁と辛と癸が吉

●七赤の人　挿木も根附きて葉に勢を添ゆるが如き吉日　丁と庚と壬が吉

●八白の人　運氣盛にして希望計畫意の如く進展す大吉　庚と辛と寅が吉

●九紫の人　衰退甚しき日諸事進むに凶本業を守るのみ　甲と巳と申が吉

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊　本紙夕刊共八頁

本紙定價　一部五錢　一ヶ月一圓　前金　郵税　一ヶ月十三錢

發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社　電話三二五・三三〇〇

發行人 十河榮忠　編輯人 松本勇　印刷人 水越内之介

明年は海軍軍縮會議　軍縮を解く鍵（三）

帝國在鄕軍人會から

軍縮會議に對する國民の覺悟

ワシントン會議で、日本がアメリカの六割になりイギリスの六割になつたと云ふ事と、支那に於ける對日ボイコットが特に盛んになつたと云ふ事とは、其處に深い關係があるのではなからうか、即ち支那は、日本があゝ云ふ風なら之は幾ら馬鹿にしても大丈夫だと云ふのでボイコットしたのではなからうか、然るに日本は更にロンドン會議に於て叩きつけられた、今度はボイコットだけでは駄目だ、旅大の回收や滿鐵の奪取を徹底的に行へと云ふので、ロンドン會議當時に「旅大を回收すべし」と云ふ大旗を携へて支那の留學生が東京の街路を横行した事がある、之に對して、當時の當路者あたりは、これを阻止するどころではない、寧ろ之を保護するが如き態度を取つて居つたのを目擊した者も尠なくない、さう云ふ風な態度を日本が取つた爲に、彼等は益々つけ上がつて、遂に、柳條溝の爆破、滿洲事變の勃發、續いて上海事變の勃發と云ふ事になつた、我が陸軍は已むに已まれぬ立場から決然武器を把つて自衛權を行使したのであるが、國民もその已むに已まれぬ事をよく諒解して、軍部の行動に對し滿腹の支持を與へた爲に、僅か二年ばかりの間に滿洲問題を解決して、今また將に對支問題までをも解決の緒に就かしめんとして居る時も時、不幸にも又軍縮問題が起つて、日本は第二のロンドン會議と同じやうな情況に陷るのではなからうかと云ふ疑念を、滿洲、支那、ロシア等の隣國に與へて居りはせぬか

此の際日本は、唯々進む丈けである、退いたならば、今まで折角東洋平和の爲に盡し來つた努力も水泡に歸するのではなからうか、我々は進んで此の難局を突破する爲には、如何にすべきやと云ふ問題を研究しなければならぬ

要するに、戰爭せんが爲の軍縮問題ではない、勿論ひとたび戰爭が勃發した場合に於ける必勝の算は立てゝ置く必要があり、それは海軍に於ても勿論怠りない事と思ふが、併し戰爭に依らずして此の難局を突破するには如何にすべきやと云ふ事が主眼でなければならぬ

斯かる立場から、我が海軍では如何なる軍縮對策を有して居るか、海軍としての具體的の發表は未だ其の時期に非ずと云ふ事であるが、恐らく

第一、既存條約の不利なる束縛から速かに脱却する

第二、國防の安全感を確保する

第三、國防の自主權を確立する

第四、比率主義の撤廢

第五、高度軍備國の自制的減縮に依つて合理的な軍縮を行ひ互に他を脅威せざる情況を各海軍國の間に樹立せんとする

この五項に海軍の方針を全部含めることが出來やうと思ふ

一般國民は、宜しく此の五項の方針を支持して難局突破に努力しなければならぬ殊に一九三九年乃至四〇年と云ふ年は、日本の滿洲經營が略々完成して、日本の何十億と云ふ對滿投資の利益が漸く上がり掛けて來る時である、この一九三九年乃至四〇年即ち皇紀二千六百年を、我に向つて外國から戰爭を仕掛け得ざる情況下に迎へると云ふことは、皇國日本の輝きを益々光あらしむると共に、世界人類の和平幸福に貢獻する所以である吾々は擧國一致海軍を支持後援しなければならぬ（完）

滿洲國辭令

税務監督署事務官 朱鳳

給三級俸 税務監督署事務官 徐枕康

同 謝毅

給四級俸（各通） 税務監督署理事官 長谷沼兵庫

給八級俸 龍江税務監督署勤務を命ず 税務監督署署事官 加藤健治

給四級俸 税務監督署事務官 島田三郎

給六級俸 税務監督署副署長 猪野野正治

給九級俸 税務監督署事務官 三上宇吉

同 宋鐘璣

給四級俸（各通） 税務監督署事務官 李鴻

同 池田桑作

給五級俸（各通） 税務監督署事務官 岩並保

同 佐々木一士

給六級俸（各通） 税捐局副司税官 趙恭寅

給六級俸 補遼陽税捐局長 税捐局司税官 小村專一

給一級俸 奉天税捐局勤務を命ず 税捐局司税官 習克文

給六級俸 補綏化税捐局長 税捐局司税官 金亞鐸

給五級俸 補克山税捐局長 税捐局司税官 寶興

給六級俸 補哈爾賓税捐局長 税捐局副司税官 原信夫

給一級俸 吉林税捐局勤務を命す 税捐局副司税官 岡田四郎

給二級俸 濱江税捐局勤務を命ず 吉黒榷運署副署長 熙清

給一級俸 吉黒榷運署理事官 高谷大二郎

給四級俸 吉黒榷運署事務官 伊村長吉

給一級俸 吉黒榷運署事務官 王式

同 趙鐘祺

給三級俸（各通） 吉黒榷運署事務官 高野貞治

給五級俸 專賣公署副公署長 難波經一

給一級俸 專賣公署理事官 天野作藏

給三級俸 專賣公署理事官 武波善治

給六級俸 專賣公署理事官 古木隆藏

給七級俸 專賣公署理事官 傅玉桐

給六級俸 專賣公署事務官 大森榮助

給八級俸 專賣公署事務官 重松三郎

同 高須進一

專賣公署技佐 近森監介

給九級俸（各通） 專賣公署理事官 梁保興

給二級俸 奉天專賣署勤務を命ず 專賣公署事務官 小中高茂

給二級俸

海の外から

ナチス追放の學者が細胞の移殖に成功

獨逸に於けるユダヤ人種禍の飛沫を浴びて先頃國外へ追放された同國科學界の權威ベネグリフ博士は妻子同伴、米國に渡り紐育生物學研究所で、細胞の誘導を大々的に研究、蛙や之等の動物に眼なら眼、足なら足となる細胞を移殖すれば立派な眼なり足なりが出來るといふ實驗に成功した

黄金狂時代を再現　世界最大の採掘機で

米國加州に今度出來た世界最大の採掘機は採掘能力實に一萬五千立方ヤードこれを有名な同州金産地ハモンドトンの金砂鑛に打ち立て黄金ラッシュ時代を再現し樣としてゐる

膠状體の溫度を知る　米農林省の新裝置

米國農林當局では豫て膠状體の溫度を知る方法を鋭意研究中の所此の程完成した、即ちアルミニウム製の漏斗が支柱を傳つて徐々に降下する速度が知られるから、下方に置かれた膠状質の溫度の變化が決定され、從つて膠状體の溫度が測定されるわけである

遠淺にもよりけり　海橇で岸に往復する

海岸の遠淺が幾ら結構だといつても汀から二哩もあると誰だつて退屈して了ふだらう、此所に英國の遠淺海岸として有名なスニールフオードの沖合に出漁する漁師達は停船箇所から海岸に上るに橇を使つて漁網船具等を持ち運ひしてゐる

マルセーユ暗殺と國際的暗流　テロ團の組織犯行と中歐東歐國際政局との關係（五）

六

イタリアとユーゴースラヴイヤとの不和の他の一因は一九三三年末アレキサンドル一世暗殺計畫が曝露した時その本據がイタリアにあつたことにもある、今回の事件としても、首領パヴエリッチは、兩一年前から、公然ミラノの附近に住んでゐた

幕僚ペルシエッツがヤンカプスタを開く前ウインで調査中、同地イタリア大使館情報部附のイフゲニオモレアレと云ふ男と是繁く交通し、資金の援助すらあつたやに云はれてゐる、加之、イタリア政府官憲は今回フランス警察の要請でパヴエリッチ、クワテルニックを捕へて置きながら、フランス官憲に犯人の訊問は愚か會見すらも許さず、逮捕の事情その他の一切秘密、唯犯人が暗殺に關與した事實を否定し續けて居ると公表するのみであつて法律を楯にとり容易にフランス當局に犯人引渡しを實行すべくも見えないかうしたイタリア政府當局の態度は、臭いものに蓋をするの嫌があることは否めない、ヤンカ、プスタの名は、ハンガリアをすつかり陰謀の一味かの樣にして了つたが、同地での軍事教練には、ハンガリア陸軍の有志が直接力を貸したとして、その氏名までフランス新聞は書き立てハンガリア政府をして反復、事實無根の證明を繰り返させた

フランスの新聞の事であるから勿論ドイツにも一役を當てがひ一九三三年一時パヴエリッチがベルリンで月二回の『獨立クロアート國』と言ふのを出してゐたのを捕へナチス本部の外交部長ローゼンベルグ氏の資金的援助によると暴ばき立てとうとうローゼンベルグ氏に否定の聲明を出させた

事實問題としても其後ドイツとユーゴースラヴイア兩國間には經濟的接近の氣運が起りドイツ國内で斯るユーゴースラヴイア反對運動を起すのは不可能となつた、フランスの最も有力な政治評論雜誌の一はマルセーユ事件をサラエヴオの如く外力への國民主義の反抗と見ずヴエルサイユ條約改訂主義によるテロの利用だと言つて居るかゝる見解は故意にユーゴースラヴイヤとイタリアとの關係を無視するもので誤解だ、要するにマルセーユの悲劇を生んだのはヴエルサイユ條約と中歐に於ける國際政局の不安定だと言ふのが本當であり、ユーゴースラヴイヤ對イタリア等の背後にフランス、小協商國、更にドイツ、ポーランド等の國際的配置を考へると全歐的紛糾の可能性がマルセーユ事件の先に横はつて居るのを發見する

勿論今までに明かな資料だけで恐るべき暗殺の責任の歸趨は斷定し得ない、が同時にこのテロの裏には國際的暗流が伏在し、從つて何等かの形の國際的紛糾を惹起すべき可能性がある事は確かだ

バルカンから中歐は歐洲の火繩だ、小さな火花も爆藥に點火させるに充分な要素に滿ちてゐる、サラエヴオ以後滿二十年、政治上の不滿が依然として流血で處理されねばならぬとはマルセーユの悲劇が悲劇たる以上にヨーロッパの悲劇だ、今この悲劇の拳銃の餘燼が消えて數日、此の悲劇を呪ひ悲しむ聲が各方面に高いが果してこの聲が明日の『マルセーユ』後の歐洲を支配する聲となるだらうか（以上）

悲觀材料の多い軍縮會商

安全保障平等と海軍力平等は違ふ

英、米が我案に反對意見一致

【ロンドン廿三日發國通】二十三日の英、米會談で左の諸點意見一致と權威ある筋で言明した

一、國防安全保障の必要は如何なる國にも平等と認む

一、右平等とは海軍勢力平等と違ふ各國情勢で決せられる

一、從つて安全保障平等權と海軍力平等權とは絶對に混同視し得ず

一、右原則は海軍協定の基礎的原則とし承認すべし

右意見一致は我が軍縮案の共通保有量、最高限設置に對する英米協同の反對意思表示たるを示し兵力量交渉に關する和協點發見を絶望ならしむるものである

條約廢棄通告時期たる來月二十日頃までは豫備會商繼續に意見一致と確聞する

米國の傳ふる

第三次英米會談內容

【ロンドン廿三日發國通】二十三日の第三次英米會談後米國側より傳へられるところによれば右會談に於ては

一、ワシントン條約に定められた諸原則をあくまで存續せしめる

二、日本が共通最大限の主張を固執する理由の説明を更に要求する

三、英米共同戰線の如き印象を與へることを嚴に避ける

といふに就き英米間に意見の一致を見たとの事である、然し全體の空氣としては更に和協方式の發見に努力を續け日本の共通最大限要求と現實の海軍力との間に何等かの調和點があり得べしとの見込みで最後の努力を爲すに決した模樣である、從つて次の日英會談では相當の進展が期待されてゐる

豫備會商の政治問題討議

日本側飽迄も反對

【ロンドン廿三日發國通】英米双方から日本の平等權要求理由説明を求める事から政治問題へ展開豫想されるが之に對し日本側は會商招請受諾當時より政治問題に觸れぬとの諒解に鑑み或る限度以上の討議をせぬ方針とされるが、尠くとも軍縮と直接關係ある安全保障や不可侵條約に關する意見交換を拒まぬとされ來週以後は此の方面に進展を見るものと思はれる

の討議にも反對である

一、豫備會商が難關に直面する際政治問題を取上げることは一層混亂せしめる

一、たゞ會商と全然別個に日本外務省と英米間に政治問題が討議され和親協定の締結に努力することは問題が別で考慮するべきだ

日本の廢棄通告まで

會商繼續か

【ロンドン廿四日發國通】廿三日の英米會談で日本の華府

說明要求形式

【ロンドン廿三日發國通】英米代表は安全保障の平等權と軍備勢力の平權との連結關係を認めぬことに一致せる結果、日本の平等權要求に就き理由説明を求める由で、その説明要求形式は

一、日本は嚴密に平等權を得ねば安全感を確保し得ぬか

一、日本が平等權要求原因として英米が極東で何か爲したと考へられるか

といふやうなものとなる筈で英國筋では豫備會商は之を機に政治的折衝の性質を帶び來つたと觀測してゐる

會商の前途最早希望なし

米代表大膽に意見表明

【ロンドン二十三日發國通】海軍豫備會談の開始以來海軍力比率維持の立場を固持し日本政府の軍備均等要求に絶對反對を續けて居る米國代表部では會談の經過に徴し早くも前途に見切りをつけ代表部の最高權威（特に名を秘す）の如き二十三日英米兩國代表會談後左の如き極めて大膽な意見を表明した

一、日本政府に英米兩國と均等な海軍力を許容すれば安全感平等の原則は破壞される、殊に米國海軍は現行比率を變更すれば太平洋上に於て現實に劣勢となる

一、ワシントン條約が保障する國防の安全感が何故に且何れの點で脅かされるに至つたかを日本代表が闡明するならば米國政府は日本代表の主張に敬意を表するに吝でないが未だ何等正當の理由を聞いてゐない

一、現在の事情に於て海軍豫備會談の前途には最早や見込みがなく米代表部ではクリスマス前に引揚げる用意に取掛らうとしてゐる米代表部が尙暫く會談を繼續するのは日本政府が華府條約廢棄通告後如何なる行動に出づるかを知らうとするために他ならない

一、不侵略條約の類は未だ日本政府から提議されてない假令提議を受けても華府條約を廢棄し海軍力の不均衡といふ侵略の誘因を作りながら不侵略條約を締結するのは全く無用で、華府條約と同時に太平洋島嶼に關する四ケ國條約も當然改訂さるるものと解するが、支那に關する九ケ國條約の存否には多少の疑義がある

日米會談延期

【ロンドン廿三日發國通】廿四日の日米會談は廿六日に延期された

軍縮交渉の局面打開を

英下院議員首相に要請

【ロンドン廿三日發國通】英國下院の自由黨議員マンダー氏はマクドナルド首相に對し軍縮豫備交渉の局面打開策として考案された所謂太平洋ロカルノ條約に關し英米兩國間に交渉を開始する件につき廿三日左の如く要請した

余は英國下院が來る廿七日ロカルノ條約と同趣旨の太平洋相互援助條約につき米國政府と交渉を開始することの可否を討議せんことを要請する

豫備會商決裂時の

日本海軍意見

【東京國通】英國政府は豫備會商の失敗の場合極東問題、太平洋防備制限問題等政治問題の考慮に關し準備してゐるが海軍當局の意見は左の如し

一、帝國政府は政治問題を討議せぬ條件で參加したのであり會商と平行に政治問題

首相兩黨首を訪問

議會に於ける支援懇請

【東京國通】岡田首相は廿三日早朝の閣議で明年度一般豫算並に九年度災害追加豫算の大綱が決定し、廿四日午後の豫算閣議に於ては愈々最後的決定を見ることになつたので廿七日召集される臨時議會に臨むに當りその準備工作のため廿四日午前九時鈴木政友會總裁、若槻前民政黨總裁を夫々自邸に訪問し、右豫算の大綱を説明して諒解を求め現下の政情に關し種々懇談、臨時議會に於ける支援方を懇請した

不信任案は提出しない

首相と會見後鈴木總裁語る

【東京國通】岡田首相と會見後鈴木政友會總裁は政友會の臨時議會態度に關して左の如く語りその方針を明かにした

政友會としては既に政府に對する方針は決定して居るのであつて臨時議會に於ては格別の事情發生せざる限り不信任案を提出する考へはない、又臨時議會に提案される豫算その他に就ては嚴重に檢討する事になつて居るが災害その他であるから否決する樣なことはないと思ふ

拓務豫算

【東京國通】拓務省豫算

經常費 臨時部 一、九六七五七九

主なる新規事業

移殖民及海外拓殖獎勵費 四、九六四

滿洲移植民 八四八

棉花緬羊補充費 二〇〇

第八師團論功行賞

西中將功二級を賜はる

【東京國通】熱河及び華北作戰で偉勳を奏した第八師團論功行賞は御裁可を仰ぎ廿二日發表された、西中將に功二級、谷儀一少將、小林角太郎少將、田中清一、久納誠一、三宅忠強、橋本精大佐へは夫々功四級旭日中綬章、早川少將、長瀨大佐に功三級旭日中綬章、川原少將功三級旭日重光章、安川少將、佐藤少將、竹內大佐には旭日中綬章、鈴木中將に功三級旭一、林少將、佐枝少將へ旭二、桐野大佐、佐藤正三郎大佐へ旭三、武村大佐へ瑞三、上原大佐へ賜金、內兩中將と長瀨大佐等殊勳者が十四あつたのは記錄破りである

新しく生れた「十省の解剖」（四）

濱江省

□省勢概況—新省公署官制々定の主旨の中に「自然の地理及び歷史の沿革に適合すること」と云ふのがある、また「交通、經濟その他の關係に於て最も適當なる行政の中心都市を存有するを得ること」と云ふのがある、我が濱江省の誕生こそは地理上歷史上また交通、經濟その他の關係に於て從來の矛盾不自然を打破して現狀に即した適切な區劃を爲したと云ふ點で最も模範的なものではあるまいか、行政の中心都市としてハルビンが存有せしめられたる事は益々妙趣々我が意を得たりとの感が深い即ち

一、交通上北鐵東部線沿線之を包圍する地域、ハルビンを中心とする松花江上下流の一部西部線の殆んど及び濱北線海倫に至る地域は夫々濱北線、松花江、北鐵東西兩線を以てハルビンにつながり

一、產業上何れも滿洲國農業の主要產物たる農產の最優秀地であり

一、警備上又は交通上、產業上の理由よりして同一根幹に隸屬するを要求して居り正にハルビンを中心として劃さるべき一絶對區域だつたのだ、濱江省を形成する二十七縣はその總面積六十六萬六千百三十五萬滿方里、人口大約四百二十三萬七千、ハルビンを中心とし東方には北鐵東部線に沿ひ阿城、珠河、葦河、賓、延壽、寧安及び烏蘇利江を挾んでソ聯と國境を接する東寧、穆稜、密山、虎林の各縣が有る、阿城縣は舊來開けた土地で穆稜と共に石、石炭の產地として秀で珠河に集散する木材は年額七百萬噸と云はれる、賓縣の名は遼代より現はれ附近政治、經濟上の中心地で百餘萬石の特產を集散してゐる、又寧安は東部地方に於ける特產の產額他に優れ高粱、粟の夫々約百萬石を始め三百萬石を產し、木材の產出も多く近年は更に水田勃興し將來を約されてゐるが、東寧、虎林、密山は何れも將來の地である、次にハルビンを中心に南に双城、五常、北に木蘭、呼蘭、巴彥、東興、西方に安達、蘭西、肇東、肇州の各縣がある、双城、安達は共に西、南部線屈指の特產集散地で双城は北滿第一と云はれ安達驛の如きは出廻期には穀物の山と化す程である、呼蘭又四通八達、縣城は商業殷盛を極め人口三萬三千北滿屈指の大都會で集散する特產大豆二十三萬石を始めとし六十萬石、糧棧油房等數十戶を數へる事が出來、巴彥は特產の他煉瓦、瓦等の特產物を有して居る、其他各縣は何れも目下の所見るべきものはない、我る所は濱北線沿線綏化、海倫及びその背後地慶城、鐵驪、綏稜、望奎、青岡の各縣があるが此地一帶は北滿の穀倉と云はれるだけに何れも大豆、高粱を始め特產の產出額素晴しく綏化、望奎、慶城は夫々五、六十萬石、海倫は小麥の四十三萬石を筆頭に百萬石と稱せられ、中にも綏化は行政教育機關も一通り整備され繁華な商業區を形成し海倫又特產豐富なる割に運輸の便これに伴はざるに依り特產加工業大いに發達し、發展は加速度的にして將來ハルビン以北唯一の大都市たらんとしてゐるが、これに反し青岡、鐵驪、綏稜は目下の所特記すべきものはない

強硬態度に閣僚に反感

藏相苦境に立たん

【東京國通】岡田內閣の試錬と見られた豫算編成も、もみにもんで、曲りなりにも廿四日の閣議で圓滿決定を見、政府は專ら臨時議會對策に專念する事となつた、岡田首相は廿五日頃鈴木總裁、町田會長を夫々訪問、政府援助を懇請するが、廿三日早朝閣議に於ける藤井藏相の頑強な態度は各閣僚の反感を買ひ、岡田首相も一時は藏相更迭をさへ決意するに至つたことは今後藤井藏相の立場を苦境に陷れ、この結果は何等かの形で表面化すると懸念されてゐる

讀者の聲

中傷はとらず▲住所氏名明記の事

ダンサーに就て 彬生氏へ

A、A生

去る九月、突如阪神を襲つた風水害は、それが澎大な無產階級を抱擁してゐる工業地帶だけに、ますます深刻化した不況のさ中で、ドン底の生活に喘ぐ極貧無產階級に先づ手酷い打撃を與へ、彼等をして一層慘めな境地へと陷入れたそれと同じ樣に、年々加重して行く貧苦の中に辛ふじてその日の生命を維持してゐた內地農村民—殊に東北地方の貧農は今年の凶作に依つて徹底的に打ちのめされ今や彼等は食ふに食無く、早くも白雪粉々たる山野に木の皮、草の根を求めて狂ひ彷徨してゐる—文字通り餓鬼と化して餓死線上を彷徨してゐるのだ—前者と言ひ後者と云ひ、一面天災の然らしめた結果と言へばそれ迄だが、然し都市及び農村を通じて年一年と無產階級をして餓えしめてゆく原因は一體何なのか？これは單に人口增加や天災にその責を歸すべきで無いこと勿論だ、その昔人口がこれ以上增えては米が足りないから遂には全國民が餓死しなければならないと心配した御人も有るとか聞くが目下年々百萬近くも人口增加を見て居り乍ら而も政府の倉庫には日本人の常食たる米が後から後からと腐るほど貯藏され、當事者は之が貯藏米の處分に頭を惱ましてゐる一方年々大衆が餓えて行くといふのは何たる皮肉であらう、而も之は米ばかりではない、食と共に人間生活に必要な衣服—その他總てのものは店頭に、工場に氾濫して、丁度政府が貯藏米の處分に手をやいてゐる樣に資本家は生產過剩に惱んでゐるといふ事實—それにも拘らず何故に大衆が年一年と餓えて行かねばならぬのか？しかも無產大衆が年一年と窮乏化して行くといふことも嚴たる事實だ（續）

中國共產黨

北鐵交涉の決裂を策す

北鐵交渉も細目にわたる讓渡條件を除いて大體交渉成立する目鼻がつくに至つたが、某所に達した情報によれば最近中國代表は北鐵讓渡交渉に對してコミンテルンに抗議を提出し、これに對してソ聯側では同交渉は單なる外交遊戲に過ぎないと一笑に附したと傳へられてゐる、なほ支那側では更にハバロフスクに特別代表者を派しブ極東軍司令官を說得して北鐵交渉を決裂せしめんとする意圖に出でる模樣である

關東廳法院

南滿事務局に歸屬か

【大連國通】在滿行政機構改革後關東廳法院が何れに歸屬するかは法曹關係者のみならず一般の注目するところであるが、領事裁判及び滿洲國司法部等の關係より南滿事務局の管轄下に置かれるものと信ぜられてゐる、而して將來滿洲に於ける治外法權及び領事裁判權が撤廢されることとなれば關東廳法院の裁判事務の範圍は關東州內に極限されるものであるが茲に注目すべきは多年懸案となつてゐた北支那に於ける在留邦人の控訴裁判權の關東廳法院移管問題の再燃したことである、北支那に於ける在留邦人の控訴裁判權は現在長崎控訴院にあり關東廳法院は從來機會ある每に此の控訴裁判權の關東廳移管を提唱しその都度北支那に於ける經濟團體の反對に遭つて實現せず今日に至り此の間長崎控訴院は北支那の實情に暗かつた爲め種々の煩雜を免がれず且つ不便を忍んでゐたが最近北支那に於て從來の反對態度を棄て自發的に控訴裁判の關東廳移管を要望するに至つたことは注目され、當局に於ても從來の懸案が解決されることとなるので行政機構の改革と同時に本問題を取上げて一擧に新機構に移管せんとするものと見られるに至つた、同此の問題は在野法曹界にも關係深く實現までには尙多分の波瀾を免がれぬものと見られる

日清汽船無配

【東京國通】日清汽船會社では二十二日定時株主總會を開き當期利益金處分案（無配當繼續）を承認した後取締役二名（深尾社長、米里專務）任期滿了改選の結果重任と決定した

北平故宮の古物持出して又復問題

【北平二十四日發國通】故宮陳列館の古物持出しは屢々問題になつて居るが、又復二十一日夜北平政務整理委員會長黃郛氏の名に於て南京の秘書處長楊永泰氏宛二十一日總數二十五箱百七件に上る古物が發送されたこと明白となり問題を起して居る、而して右は南京政府で枯渴せる財源の一部に充當すべく着目して居たものと言はれ內容如何では又復一悶着起るものと觀られて居る

食料配給に惱むソ聯

滿洲大豆の調理法を研究中

北鐵讓渡交涉成立の曉、その讓渡價格一億四千萬圓の三分の二に相當する物資支拂の品目が決定されるが、去る六日の廣田ユレネフ會談に於てユレネフ氏より指摘されて明らかなる如く滿洲よりの購入物資としては大豆小麥が擧げられて居るのは近年八方梗塞の中に苦しめられた滿洲特產界にとりドイツの輸入禁止解除これと關聯して傳へられるツ三號とのバーター制による取引等と共に注目さるべきものであるが、モスクワよりの情報に依れば、滿洲大豆を食糧化する調理法につき目下ソ聯當局は專門家をして鋭意研究せしめつゝあり、尙この一部を穀倉地方ウクライナに播種栽培すべく農務當局をして研究中とある、又同時に小麥の購入に關しても西部シベリヤの不作に原因する極東ロシアの食料難を緩和せんとするもので如何にソ聯が食料配給に苦慮しつゝあるかを窺ふに充分である

津田中將東京發

【東京國通】駐滿海軍部司令官に榮轉した津田靜枝中將は廿四日午後一時東京驛發赴任の途に上つた

偶語

白菊、朝日兩小學校の開校で當務兒童通學區域に編成變へを見るわけだ地方事務所でも來年一月の正式開校を前にして既に大體のプランが出來てゐるやうである▼從來僅か二校にすし詰めになつてゐたのを、これを四校に分割されるのだから、通學區域としては至極合理的になるわけだが、その代り半數は轉校といふ憂き目を見るわけだ▼尤も轉校といつても分家同樣で全然知らない土地にゆくわけではなし、また多數の仲間とゝもに一緒にゆくのだから普通一般の轉校と違つて、教育上の弊害も少いわけである▼がしかし父兄に取つては切角手なづいた先生の下に通ひつけた學校である、なるべく轉校などの煩ひを避けたいと喜ばぬ向きもあらう、殊に上級生の六年の如きはあと僅かに一學期に過ぎないのだから尙更らだ▼學校としても疾くに考へてゐることではあらうが、この際たゞ圖面の上の通學區域に拘泥せずこうした特種の立場をも考慮して萬遺憾なきを期したい▼本年のペスト大體終熄したものと見てよいやうだ、がこれでペストは跡を絶つたわけではない、來年の夏にもなれば、またぼつぼつ現はれて來やう▼來年も同じ事のみ繰返さぬやう、當局者はこの際恒久的對策を忘れざることだ

人事往來

▲稻內德自氏（航政局官吏）二十三日來京國都ホテルへ
▲峯尾諾藏氏（同）同
▲野村庄太郎氏（日本赤十字社職員）同
▲阪田純雄氏（奉天稅務監督署）同
▲金子秀三氏（大每大連支局長）二十三日午後九時着大連から大和ホテル投宿
▲森正治氏（新聞記者）同上
▲秋山治助氏（ハルビン特別市公署）二十三日午後五時三十分着ハルビンから大和ホテル投宿
▲穗富雪夫氏（新聞記者）同上奉天から大和ホテル投宿
▲エスデイ・ヒッチ氏（米國技師）同上
▲荻原義秋氏（會社員）同上
▲右近文雄氏（滿洲化學會社常務取締役）同上
▲小關己太郎氏（大每記者）二十三日午後八時三十分着ハルビンから大和ホテル投宿
▲千葉豐治氏（水明莊經營者）二十四日午前九時着大連から大和ホテル投宿
▲ゴーマン氏（英國新聞記者）同上
▲淺沼謙三氏（會社員）二十三日午後六時着大連から名古屋ホテル投宿
▲大久保大佐（陸軍省軍務局防備課長）二十三日午後六時着ハルビンから名古屋ホテル投宿
▲河野宗三氏（麻袋商）二十三日午後十一時發內地へ
▲安達大佐（新京線區司令官）二十三日午前七時發吉林へ
▲蔡運升氏（間島省長）二十三日午前九時二十分發哈市へ
▲關屋梯藏氏（奉天地方事務所長）二十三日午前十時發奉天へ
▲日下辰太氏（關東廳內務局長）同上旅順へ
▲木內曾益氏（東京地方裁判所檢事）同上大連へ
▲スキデルスキー氏（駐哈ポルトガル名譽領事）二十三日午前九時二十分發哈市へ
▲皆川豐治氏（錦州縣總務廳長）二十三日午後零時發錦州へ

天氣 南の風晴後曇
氣溫 最高 零下一度二 最低 十度一
日出 前 六時四十六分
日入 後 四時六分
月出 後 七時二十六分
月入 前 十時十一分

國際花壇
新京ミカサ町（舊演藝館跡）
電話五九五九番

今年のペスト 扶餘方面で四九二名

これで大体終熄した模樣 あす解檢の打合せ

新京滿鐵細菌檢査所の調査によると高家店、哈拉海、扶餘大□乾安附近に猖獗したペストは本年六月三名の患者が發生したのを皮切りに七月四十八名、八月百七十四名、九月百七十九名、十月八十名、十一月に入つて今日まで僅かに八名でこの合計四百九十二名、これで大體終熄したものと見られるに至つたので、新京に於ける防疫陣も當然解除されることになるわけだが、これが時期、方法その他について二十六日午後二時から地方事務所長室に日滿防疫會議を開催、軍、滿鐵、滿洲國、關東廳などの各機關代表者參集して打合せすることになつた、なほ農安方面へバスの運行は既に解禁され現在行はれてゐるものは通行人の檢診が主なるものであるが、本月中を以て打切るかそれともなほ大事を踏んで來月十五日頃まで繼續するか、いづれかに決定されるはずである

農安に永久的の隔離所が必要

片山技師の歸來談

新京細菌檢査所主任片山技師は滿洲國民政部の委囑を受けて農安、哈拉海、扶餘方面の視察かたがた同方面に隔離所新設のため出張中のところ二十三日歸京したがその談によると

今度は民政部衛生司の囑託として出かけたものだが農安および扶餘にそれぞれ支那家屋を借入れ隔離所を新設して來た、從來はほんの申譯的のものに過ぎなかつたが今度のは兩方で約五百名を收容することが出來るもので、結氷期とともに京大線の苦力が多數解雇され南下するため、これが警戒のため一時的のものではあるが大急ぎでやつて來た幾ら檢疫を嚴重にしても隔離するところがなければ何にもならないはずである、新京の警戒第一線にある農安には是非とも永久的の隔離所の新設が必要である、なほ同方面のペストも十月末を境として殆んど終熄したといつてよいこれは嚴寒期に入つて鼠の活動が緩漫になつたためであるが、しかし菌そのものは一年中生きてゐるのだから保證は出來ない

遞信現業競技會

新京局から三選手出發

二十五日午前八時から奉天公會堂で行はれる全滿遞信現業競技會に出席する新京局の選手時松、谷內、松間三君と競技會の指揮に當る本田郵便課長は二十四日奉天に向つた、同競技會は州內外各地郵便局から選出された選手約五十名が押印、府縣區分、通絡等の各種競技の優劣を爭ふもので優勝者には關東長官賞が授與される筈である

トピック

松本編輯局長轉居

本社編輯局長松本勇氏は今回錦町三丁目七番第一錦ビル三十二號に轉居した

ラヂオ講習會

あすが申込み期日

滿洲電氣協會主催、滿洲電信電話株式會社、南滿洲電氣株式會社新京支店後援のもとに先般劃期的事業として實施された百キロ放送に伴ふラヂオ智識の大衆化を目的とした第二回ラヂオ講習會を開催することゝなつた、會場は新京高等女學校講堂、會期は來る二十七日より三十日の四日間毎日午後五時より同七時までとし講習要目並に講師は次のとほりである

△二十七日 滿洲無線界の現狀 關東軍參謀部第一課 佐々木少佐
同 ラヂオはどうして傳はるか 新京無線工務所長 佐々木鐵郎
△二十八日 世界のラヂオ界 新京放送局長 長谷川正雄
同 ラヂオ受信機と電氣料 全南滿洲電氣會社新京支店 浦江盛昌
△二十九日 ラヂオの法規 滿洲國交通部郵務司 岸本俊治
同 放送設備と受信原理 新京工務所放送係長 加藤誠之
△三十日 ラヂオ受信機組立並に實習 講師同上

會費は會場整理費として五十錢、申込期日二十六日までに書面、電話、口頭をもつて滿洲國實業部內又は滿洲電氣協會駐京辦事處（電四九九四）に通告すればよい、なほ同ラヂオ講習會終了後希望者をもつて見學會を組織し十二月一日午後一時から新京放送局百キロ放送及寛城子無電台を見學するとのことであるが會費は寛城子往復バス代實費を申受けるそうである

演藝の夕べ

十二月一日夜 寛城子で

寛城子靑年團では地方事務所社會課の後援で東北地方の凶作救濟義金を募集する事となり十二月一日午後八時より寛城子東支倶樂部に於て新京藝術協會歌劇部ジャズバンド及新京會館のダンサーの應援を求めて歌劇、レビュー、社交ダンス、ジャズの夕を開催する事となつたが當夜はバスの夜間特別運轉を行ふ筈である

成道會開催

八日太子堂で

來月八日は釋尊が菩提樹のもとで正覺を成就した記念日に相當するので西本願寺では當日午後六時から日曜學校、藤影幼稚園主催、佛敎婦人會、靑年會、女子靑年會後援で太子堂において成道會を開く、同會には童話、舞踊、藝など の餘興あり兒童、園兒たちはそれぞれ稽古してゐる

忠靈塔神域は

市內の各學校が清掃

二十一日除幕式及び納骨式を行つた新京忠靈塔及び一萬數千坪からある敷地の清掃、管理は關東軍から地方に依賴があつたが荒木地方事務所長は二十五日午後一時から所長室に在京初等、中等學校長を集め所長から學校が統制かとれ敷地の清掃に便がよいから引受けられたいと希望したのに對して學校側の意見も生徒兒童の敎育上からしても結構なことであるから寧ろ學校側から申出づべき性質のものであると心よく引うけた、各學校別の日割、方法などについては後日敎育會で協議決定される

白菊小學校

來月一日から增級

現在白菊町小學校の學級は一二學年四學級あるだけであるが職員も着任しつゝありいよいよ來月一日から同校通學區內の三、四、五學年六學級を新設することになり室町小學校では現在白菊小學校通學區に居住してゐるもの及び來月までに區域內に轉居する豫定のものを三、四、五學年について二十五日までに申出でることにしてゐたが二十五日までの調査の結果三年男十十六名、女子十八名、四年男子七名、女子十二名、五年男子九名、女子九名合計七十一名あつた

紅一點の聽講生

駐日滿洲國公使令孃

駐日滿洲國公使丁士源氏の養女丁廳先孃は東大染料化學科聽講生入學を志願し、近日中に入學許可せらるる筈であるが、他官立大學に比して常に開放的な同大學の立場は各方面に好評がある

忠靈塔除幕式に參列し

鄭總理感激 一詩を作る

滿洲國建國の人柱となつて花と散つた忠勇義烈の戰士二千九百体の遺骨を氷久に安置する忠靈塔は二十一日除幕式が行はれ同時に勇士の分骨は關東軍始め關係者の手でしめやかに納骨されたが、滿洲國國務總理鄭孝胥氏は殊に感激深くこの席に列なつた一人であつて式後左の如き英靈をまつる「忠靈塔の詩」をものし發表した

新命滿洲國、冲天 堵波、高名爭日月、英氣壯山河、埋骨眞佳穴、招魂有凱歌、

滿洲事變の

忠靈塔合祀者名（三）

▲八、七、一五 奉天省達昭歩上三井末榮（長崎）▲八、七、二三新京衛戍病院歩大佐坂田義明（岐阜）▲八、七、元新京關東軍司令官官邸元帥陸軍大將男爵武藤信義（東京）▲八、七、元 吉長線東站砲上尾家功三（岡山）▲八、八、七、新京衛戍病院軍屬松本榮（福島）▲八、八、九 吉林省玉隅溝歩上倉地好男（岡山）▲八、八、元新京衛戍病院工上畑根祥洽（福島）▲八、八、三囑託餘木穆（東京）▲八、八、六 吉林省頭道河子軍屬大日滿（靜岡）▲同歩伍兒山隆善（岡山）▲八、八、三 敎化守備隊歩上桑原一正▲八、九、二 兆南衛戍病院軍屬上栗原彌五郎（東京）▲吉林省大屯子溝囑託柏原芳次郎（京都）▲八、九、四 吉林省額鐵岡們分院按手根村多三郎（東京）▲八、九、七 吉林省楡木頂子軍屬河村晉市（愛媛）▲八、九、一〇 吉林省寒葱溝歩上天野龜吉（岡山）▲八、九、一五 拉病崗子街分院歩伍山口義夫▲八、九、一八 吉林省頭道河子囑託小川秀人（鹿兒島）▲八、九、二〇 吉林省新京飛行場歩上長岡昇（茨城）▲八、九、二三 新京衛戍病院看守長川西與三郎（滋賀）▲吉林省西千子溝歩少尉爵根平吉（島取）▲歩伍國岡正躬▲歩上落岩小市（兵庫）▲同中島英文▲三看長靑木又吉（東京）▲八、九、元吉林省敎化歩伍大倉光晴（岡山）▲八、一〇、六 吉林省西千子溝歩上森本克己（島取）▲八、一〇、六 歩四上池田宇太郎（兵庫）▲歩上今井勝太郎（島取）▲同福田錄次郎（兵庫）▲吉林省西千子溝歩上京橋政雄（島取）▲八、一〇、一三 吉林省南嶺歩一宮本申春（長野）▲八、一〇、一七 新京衛戍病院騎上小林政一（東京）▲八、一〇、二一 拉病延吉分院歩上山田武一郎（岡山）▲八、一〇、一五 新京衛戍病院顧員佐藤谷勝志（福島）▲八、一〇、一六 吉林省龍井飛行場歩上岡崎義昌（岡山）▲八、一一、一 吉林省饅筒山歩伍西村忠孝（島取）▲歩上松井重夫▲同小松原明▲同原金三▲同戶島常三郎▲同小原義雄▲同栗原亘▲同島見政市▲歩軍江原榮（岡山）▲歩伍井上榮▲歩上荻野貞一▲八、一一、二 吉林省饅筒山病死騎上平塚進（栃木）▲八、一一、六新京衛戍病院軍屬久原政吉（山口）▲十師衛生班歩上筒井大丈夫（岡山）▲八、一一、八新京衛戍病院二看長今井壽夫（長野）▲八、一一、八 騎上伊藤六之助（千葉）▲八、一一、一三歩上天良周治（兵庫）▲八、一一、一三新京歩伍池田龍男（長野）▲八、一一、一三奉天省二龍山歩少佐江木鎭武（山口）▲同歩上箱田一（茨城）▲同小池利三郎▲同大崎允夫▲同宇都木鶴▲同秋山保▲同古山正一▲同富岡敏▲同有福仙一（廣島）▲軍屬職工犬塚久德（佐賀）▲八、一二、六 新京滿鐵醫院囑託星野米藏（東京）▲八、一二、一七吉林省呼蘭街同木藤秀彥（鹿兒島）▲八、一二、八 吉林省南嶺歩一久保田幸雄（長野）▲八、一二、一一 奉天省郭家店歩上加藤金之助（秋田）▲八、一二、一一 吉林省敎化三看長寺山要（岡山）▲九、一、一〇吉林省栄若嶺子歩伍前原薄▲九、一、一三吉林省饅頭洞西汀豐▲九、一、一四延吉分院同中村晉市▲九、一、一六吉林省大靑道溝歩上松尾要藏▲三看長日名定雄▲九、一、一九拉病延吉分院歩一小林東助▲九、二、四 吉林省明月溝歩上宮本昌▲歩二井關篤▲同高橋平助▲同大田原勇▲九、二、七 拉病敎化分院歩上角田一良（千葉）▲九、二、一三吉林省小城子同尾高政一（岡山）▲九、二、一四新京衛戍病院同高柳富吉（長野）▲九、三、三歩大尉蓮池一郎（廣島）▲九、三、一四吉林省延吉歩上關口好雄（埼玉）▲輜上市上進（長崎）▲九、三、七野中只雄（大分）▲九、三、一三新京病院少將堀又幸（石川）▲九、三、一二 新病吉林分院歩上吉林省泉水洞歩伍鷹取十郎（岡山）▲歩上三宅常市▲九、三、一四歩軍村上備明▲九、四、一衛二一中騎兵舍歩上藤見象一（岐阜）▲九、四、八 撫法衛戍病院同田中護（愛媛）▲九、四、九 同林文雄（岡山）

梅ケ枝町の姦夫姦婦斬り

傷害罪で起訴さる

妻の姦通に激昂し刀劍師が新軍刀を振ひ姦夫姦婦を滅多斬りにし血腥い慘劇を生んだ梅ケ枝町三丁目十六番地刀劍製作販賣人秦大川（三五）は新京署の取調べの結果既報の如く殺人未遂事件として一件書類を新京總領事館檢事局に送致し下田檢事々務取扱の下で審理中のところ加害者秦は最初から殺意はなく單に脅かし半分で新軍刀を振つた事實が二回の實地檢證で明かとなつたので檢事局では二十四日傷害罪で起訴し總領事館裁判所の公判に付すことになつた

「私の邪推から」

ミサオ女前非を悔いて語る

傷害罪として起訴された秦大川（三五）の妻ミサオ（二八）は二十四日檢事局の召喚で下田檢事々務取扱から取調べられた後本事件の發端は妻ミサオの不心得から起つたことをこんこんと說き將來夫を助けることを約させ歸宅せしめたが同女は

只今檢事さんから說諭されましたが今度の事件は私の邪推から起つたことゝ思ひます、今となつて夫に傷害罪を負したことを悔いてゐます、夫の罪が輕く且つ一日も早く放免されんことを祈つてゐますと語つた

石關信助氏

二十六日朝赴任

新京驛貨物係主任から滿鐵鐵道部第二輸送課庶務主任に榮轉の石關信助氏は二十六日午前十時發アジアで赴任に決し二十四日暇乞挨拶に來社した

第二回佛敎女子青年會

西本願寺第二回佛敎女子靑年會は二十五日午後一時半から開催、歎異鈔の講話がある

接客從業者建康診斷

受診成績不良

新京署衛生係では去る十五日から二十二日まで一週間管內の接客業者の健康診斷を施行したが受診者は非常に少く全員の半分である三千八百九十四人で成績不良であつた、期間內に受診せざる者は囑託醫の診斷書を當局に提出することになつたが、診斷を受けた三千八百九十四人中不健康体の者が二百八十四名でこの內トラホーム患者二百七十名皮膚病患者八名、梅毒菌保持者一名その他六名である、これ等の大多數は滿人で日本人は好成績であつた

朝鮮居留民會

評議員制設置

朝鮮人居留民會長の官選問題に端を發し種々の問題を惹起せしめ民會では現居留民會正副長の更迭となつたが事態を考慮し今回更に民會の向上發展を圖るべく民會評議員を選ぶことになつたが同選擧は二十五日午前十時から普通學校で實施される、同計畫は總領事館の立案であるが一般朝鮮人間では同計畫を心よしとせず民會正副會長の更迭を叫んでゐる

忘年會はどちらに

料亭、食道樂、カフヱー

會費次第でどこへなりと

歲の瀨を控へ官廳、會社ではやくもボーナス氣分に浮かれ旅行などの話でもちきりである、この機をねらつてタップリ稼ぐべく料亭、食道樂カフエーでは宴會の注文取で得意先に向け暗中飛躍を試みてゐるが、本年の宴會費をカフエー、料亭、食道樂に就いて調べて見ると簡單で手輕に且つ費のかゝらないのはやはりカフエーである、カフヱー三笠では十人以上一人會費一圓五十錢、酒二本、料理三皿、ツキダシ付一人三圓會費になると酒四本、料理九皿洋酒付その外申込に應じ特別料理が運ばれる、次ぎに食道樂である靑葉に聞くと宴會十人以上最低一人五圓會費酒三本、料理九品、二十人になると一人四圓で酒二本料理九品である最後に華やかな藝者サービスの料亭八千代館に聞くと最低一人會費八圓で料理、藝妓花代を折半にし人數に應じ藝妓を增すことになつてゐるがその他申込によつては特別の會費で引受けることも出來ると

寛城子町內會生る

國都の發展とゝもに寛城子も最近非常な膨脹を來たし從來の町內の仕事は大西區長が一人で領事館の命をうけその任に當つてゐたが現在では一人に任せ放してゐることは到底その實を擧げ得ぬとあつて一週間前町民集つて町民の親睦統一をはかる目的で寛城子町內會を組織した、會長は大西區長が兼任することになり二十四ヶ條からなる町內會規程も出來た、これで動もすると町內が二派に分れて完全な統一を缺きがちであつた同町內連絡統一がとれ事あるときは町內會で諮つてことに當ることが出來ることゝなつた、なほ六十餘名を有する寛城子靑年會は未だ消防組織團体のない現在に鑑みて靑年會で消防組を組織する話も持ち上つてゐる

居住消息

▲益子孝義氏（茨城縣）永樂町二丁目一番地ダイヤビル十號へ
▲日影末夫氏（佐賀縣）室町二丁目十九番地萩原方へ
▲松尾湯氏（佐賀縣）撫順から和泉町一丁目三十六號ノ一へ
▲植田五郎氏（奈良縣）奉天から羽衣町三丁目二十六番地ノ四へ
▲佐藤淸市氏（愛媛縣）公主嶺から室町四丁目二番地鐵道從事員合宿所へ
▲大坪太九郎氏（鹿兒島縣）日本橋通り四十五番地城川方へ

轉居

▲高橋憲政氏三笠町から錦町二丁目十六番地滿電社宅二十三號へ
▲森勝二氏同上社宅第二十五號へ
▲山下哲雄氏南嶺から吉野町一丁目二十三番地へ
▲大友押氏富士町から山吹町二丁目四番地三號ノ五へ
▲池松榮作氏千島町から山吹町二丁目四番地山吹寮へ
▲中原熊治氏室町から東三條通り二十七番地へ
▲辻田政治郎氏日本橋通りから同上へ

吉凶禍福

▲本間龍雄氏（羽衣町四丁目十番地）五男陸雄さん二十二日出生
▲鎌田政則氏（露月町二丁目四十一號ノ二）長男康則さん十三日出生
▲山田與八氏（平安町一丁目十一番地）女ナオさん二十四日午前七時五分死亡
▲古見準一氏（曙町一丁目二番地三十九號）方むつ子さん二十二日午後五時二十分死亡

一月中旬より活動する陸の軍艦

愈々結氷期に入り松花江の警備も江防艦の運航が不可能になつたので滿洲國海軍では陸の軍艦とも言ふべき裝甲自動車を新造した、この裝甲自動車は收容人員○○名是れに現在の新武器を備へた優秀車で江防艦同等の威力を發揮するものと言はれ新春一月中旬頃より活動を開始することとなつた（寫眞は松花江警備自動車）

祝刷新發展

(イロハ順)

入江正太郎　井上輝夫　井上信翁　石橋米一　渡部重吉　別府龍　川村龍雄　吉村英吉　高岡又一郎　高木磐雄　築島信司　村井啓次郎　爪谷長造　野木定吉　大岩峰吉　大場春吉　小川亮一　小川順之助　岡野勇

太田信三　小倉鐸二　久下沼英　山縣稔　山縣庄太郎　山中繁雄　増田義男　福本順三郎　藤本實　古泉光男　小佐善藏　寺田良之助　秋山卯八　宮井隆次　白濱多次郎　志村德三　廣石郁磨　森川莊吉　守中清

南滿洲電氣株式會社

南滿洲瓦斯株式會社

大連火災海上保險株式會社

滿洲電信電話株式會社
總裁 山內靜夫
大連市大山通八十番地
電話二二七五五番

大連汽船株式會社

國際運輸株式會社

福昌華工株式會社

株式會社大連機械製作所

株式會社昭和製鋼所
社長 伍堂卓雄

甘井子
滿洲化學工業株式會社

三井物產株式會社
大連支店

滿洲土建協會

大阪商船株式會社大連支店
大連市山縣通四一三七
出張所 奉天千代田通
出張所 新京中央通

株式會社日清製油

滿洲石油株式會社
大連市外海猫屯

森永製品
滿洲販賣株式會社
大連市雲井町二七

株式會社ヤマト商會
大連市常盤橋畔
電話八八八九番

大タク
大連自動車株式會社

新高製菓大連工場
大久保國平
大連市青雲台一四

本店 勝又洋服店
大連市連鎖街
電話六二一四番

丁子屋洋服店
大連市連鎖街
電話六六二七番

山葉洋行
大連市信濃町

株式會社乾卯商店大連支店
大連市山縣通

硝子商 松島商店
大連市山縣通
電話五一八六番

合資會社三田組

營口 近江洋行
大連市浪速町三丁目
本店營口新市街

日本ポリドール大連支店
支店長 中原役太郎
大連市吉野町

月星サイダー製造元
月星合資會社
大連市西通四四
電話四五七二番

島喜商店
大連市佐渡町三四

大連盛進商行
大連市山縣通二四一
電話[illegible]七七番

ダンスホール
ペロケ
大連常盤町三五

大連
三業組合

逢坂町
遊廓組合
事務所

大連
西檢番

小園子
料理店組合

大連
扇芳亭